

Kyoto Seika University
Admission Guidelines
2023

2023年度
京都精華大学
入学試験要項

国際文化学部
メディア表現学部
芸術学部
デザイン学部
マンガ学部
人間環境デザインプログラム

目次

この入学試験要項について	2
入学者に求める力について	2
試験における評価のポイントについて	4
出願資格について	5
募集人員	6
2023年度入試一覧	7
総合型選抜1期	9
体験授業の内容について	12
総合型選抜2期	17
学校推薦型選抜〔公募制〕	19
一般選抜1期	22
一般選抜2期	25
一般選抜3期	27
大学入学共通テスト利用入試	29
外国人留学生入試1期	31
外国人留学生入試2期	34
英語資格・検定試験の利用について	37
出願書類について	38
顔写真の登録について	39
マイページの登録について	40
出願（エントリー）登録	41
入学検定料の支払い	42
出願書類の送付	43
受験票（参加票）の印刷	44
試験会場（京都精華大学）	44
オンライン方式入試について	45
試験当日および受験上の注意	45
合否発表	48
入学手続き金の納入	49
入学準備に必要な各種情報の登録について	50
ビザ（査証）・在留資格について	51
国内学生を対象とした本学独自の奨学金	51
外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金	53
その他の入試について	54
入試に関するお問合せ先	54

この入学試験要項について

この冊子『京都精華大学入学試験要項 2023』は、本学のアドミッションポリシー、入試制度、出願手続、受験上の注意などについて記載しています。本学に出願する方は、必ずこの冊子をあらかじめご確認ください。なお、この冊子に記載した内容は 2022 年 7 月時点のもので、緊急時における入試の対応については、本学ウェブサイト（入試情報ページ）でお知らせしますので、受験の前にご確認ください。

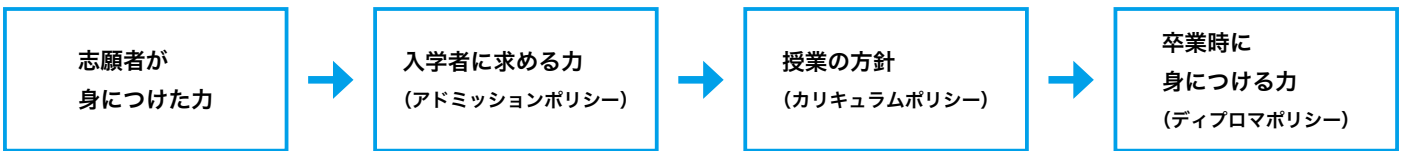


QR コードを読み取って
「入試情報ページ」へアクセス

入学者に求める力について

京都精華大学は人間を尊重し人間を大切にすることを教育の基本とし、学問・芸術によって人類社会に尽くそうとする自立した人間の形成を目的としています。この教育理念を元に、卒業時に身につける力（ディプロマポリシー）、授業の方針（カリキュラムポリシー）、入学者に求める力（アドミッションポリシー）を設けています。

本学では多様な学生を募集するために、志願者がこれまでに身につけた力を、学力・技能・意欲などの様々な観点から評価する受験型を用意しています。



アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

本学では、アドミッションポリシーを以下の3つの領域として定めています。

	領域1：知識・理解・技能	領域2：思考・判断・表現	領域3：関心・意欲・態度
受験型ごとに評価する領域を設定しています	① 高等学校の教育課程における基礎学力・技能を有している。 ② 入学後に発展可能な、作品制作に関する基礎知識や技能を有している。 ※ ②は芸術学部・デザイン学部・マンガ学部が対象	① 身近な問題について、知識や情報を元に道筋を立てて思考できる。 ② 他者の意見を理解し、自分の考えを分かりやすく表現できる。	① 新しい領域や多様な人々に対して先入観なく向き合い、生涯に渡って学修を継続する意欲がある。 ② 学びたい学部・学科の知識や経験を社会で活かしたいという目的意識を持っている。
体験授業型 エントリー方式	○	○	○
プレゼンテーション型 オンライン方式	○	○	○
面接型 オンライン方式	○	○	○
学力型 3科目から2科目選択方式 学力型 5科目から2科目選択方式	○	○	-
小論文型	○	○	-
実技型 鉛筆デッサン 実技型 イメージ表現	○	○	-
大学入学共通テスト利用方式	○	○	-

カリキュラムポリシー（教育課程編成の方針）

本学は、ディプロマポリシー（学位授与の方針）を達成するために、全学共通教育科目、学部専門教育科目を体系的に編成し、講義、演習、実習などを適切に組み合わせた授業を開講します。

教育内容

1. 全学共通教育科目

全学共通教育科目は、各自の専門性を活かしつつ今つ社会の中で自由な個人として生きる姿勢を培うため、様々な学問領域にわたる科目を配置します。具体的には、表現科目群、グローバル科目群、リベラルアーツ科目群に加え、導入プログラム、マイナー科目群、社会実践力育成プログラム、キャリア科目群から構成しています。

2. 学部専門教育科目

学部専門教育科目は、学部共通科目と学科専門科目から構成されます。ともに、専門分野の基礎から専門的知識・技能や主体的に取り組む態度を修得し、それらを総合的に活用する力を養うため、体系的に科目を配置します。

教育方法

1. 学生の主体性を伸ばすため、能動的学修の視点を取り入れた教育方法を実施します。
2. 授業内・外の学修時間を考慮した授業内容を設計します。
3. 学修成果の可視化を通じて、学生の自律的な学修を支援します。

学修成果の評価

本学では、学位授与の方針に掲げる能力・資質およびこれらの総合的な活用力の修得状況を、「学部・学科レベル」「科目レベル」の2つのレベルで把握し、評価します。各レベルの評価の実施方法は、以下のとおりとします。

1. 学部・学科レベル

学部・学科レベルの評価は、学部学科所定の教育課程における卒業要件達成状況、進級要件達成状況により行います。

2. 科目レベル

科目レベルの評価は、シラバスで提示された科目の学修目標に対する評価により行います。

ディプロマポリシー（学位授与の方針）

本学は、グローバルな観点から思考し、リベラルアーツに基づいてより良い社会を創る意欲を持ち多様な人々と協働し、世界の様々な課題に対する新しい価値を表現し、提供できる人間の形成を目指しています。学生は卒業時に次の5つの力を身につけていることによって学位が授与されます。

知識と理解 (knowledge & understanding)

広い視野から複眼的に考察するための知識と理解力

創造的思考・視点と考察 (creative perspective & observation)

新しい文化と価値を発想するための創造的思考力

技術・研究と表現 (skills / research & expression)

変化し続ける社会で専門領域の学びを生かすための応用力

他者理解と協働 (mutual understanding & collaboration)

地球規模の視点で社会課題に取り組むための他者理解と協働力

社会への関心と行動 (interests & action)

より良い社会を創るための主体的な行動力

試験における評価のポイントについて

受験型	評価のポイント	
体験授業型 エントリー方式	事前提出課題（自己推薦書、学びの計画書）の内容、体験授業の結果から総合的に評価します。体験授業における評価のポイントは、学科・コース、プログラムごとに設けていますので、12ページの「体験授業の内容について」をご確認ください。	
プレゼンテーション型 オンライン方式	国際文化学部 人間環境デザインプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会問題に関して自分なりに理解できているか ・ 自分がなぜ関心を持ったかという問題意識がきちんと表現されているか ・ 考えたことや学んだことが分かりやすく示されているか
	メディア表現学部	<p>【発表計画書】 根拠や理由も添えて社会問題の指摘がされ、自分の意見を添えて調べたことがまとめられ、解決に向けて具体的な提案があるか。</p> <p>【プレゼンテーション】 (説明の合理性) 筋道を立てて自分の考えを述べ、説明に説得力があるか。</p> <p>(話し方) 自分の言葉で適切な速さで話しているか。</p> <p>(非言語) 適切な目線や表情、声の抑揚、ジェスチャーなどがあるか。</p> <p>(補助資料) 効果的に補助資料を使用しているか。 ※ 補助資料は、紙、パソコンやタブレットの画面に表示される画像や動画のほかに、絵や彫刻、立体物、身体表現などメディア表現全般を含む。</p>
面接型 オンライン方式	志望する学科・コース、プログラムの学びへの関心、これまでの活動・経験や趣味・特技などについての回答と、これまでの実績を通じて、意欲、主体性、思考力、表現力などを総合的に評価します。	
学力型 3科目から2科目選択方式 学力型 5科目から2科目選択方式	<p>【英語】 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」を出題範囲として、500字～700字程度の英文読解力をはじめ、3000語レベルの語彙力、文法・語法に至る英語の総合力を測ります。また、英語資格・検定試験のスコアを利用することができます。</p> <p>【国語】 「国語総合（古文・漢文を除く）」、「現代文B」を出題範囲として、社会・文化・歴史などの分野について書かれた評論文・随筆を中心にとりあげます。基本的な漢字・語彙をはじめ、重要語・接続詞などに留意しながら筆者の主張を読み取る問題に至る国語の基礎力を測ります。 「思考力・判断力・表現力」を評価するために記述式の設問を含みます。</p> <p>【数学】 「数学Ⅰ」「数学A」を出題範囲として、幅広く数学の基礎的な力を測ります。</p> <p>【日本史】 5科目から2科目選択方式のみで実施 「日本史B」を出題範囲として、用語や年代をはじめ、時代ごとの出来事や制度、時代背景、前後関係などの日本史の基本的な知識を測ります。</p> <p>【世界史】 5科目から2科目選択方式のみで実施 「世界史B」を出題範囲として、特定のテーマや地域に限定することなく、用語、歴史の変遷、地理的な理解などの世界史の基本的な知識を測ります。</p>	
小論文型	課題文を正しく理解しているか、自分の意見を読者に伝えるために言葉を適正に使っているか、記述は論理的に展開されているかなどを測ります。	
実技型 鉛筆デッサン 実技型 イメージ表現	<p>【鉛筆デッサン】 定型物の形や比率の正確さ、各モチーフ間の大サイズのバランスがとれているか。立体感や重量感、質感や色の違いが表現できているか。各モチーフの特徴を活かした画面構成となっているか、また、モチーフによって作り出される奥行き、空気感、差し込む光、絵としての世界観を意識しているかを主に評価します。</p> <p>【イメージ表現】 与えられた図形からの「発想力」、発想を他者に伝える「表現力」、自分の表現をひとつの作品としてまとめる「構成力」と「世界観」を評価します。 ※ アイデアスケッチ用紙は評価の対象としません。</p>	

出願資格について

出願区分について

本学では、出願区分として「国内学生」と「外国人留学生」を設け、出願区分ごとに、出願資格、出願できる入試種別を定めています。

国内学生	<ul style="list-style-type: none">・ 日本国籍者（重国籍者を含みます）・ 日本で長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する外国籍者
外国人留学生	<ul style="list-style-type: none">・ 入学に際して、在留資格「留学」の取得を希望する外国籍者・ 本学への出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有する外国籍者 ※ 重国籍者の場合、日本国籍を含まないことが必要です。

国内学生の出願資格

2023年4月1日時点で、次の(A)～(C)のすべての条件を満たすことが必要です。

- (A) 国籍 日本国籍者（重国籍者を含みます）
日本で長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する外国籍者
- (B) 年齢 18歳以上の者、もしくは18歳未満でも文部科学省の定める大学入学資格を有する者
- (C) 学歴 次のいずれかに該当する者
1. 日本国内の高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者
 2. 特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者
 3. 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者
 4. 国を問わず、一以上の国の学校教育制度に基づく通算12年以上の教育課程を修了した者
 5. 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者（文部科学省ウェブサイト「大学入学資格について」をご確認ください）
 6. 本学において個別の入学資格審査により1～5と同等の資格があると認めた18歳以上の者

学校推薦型選抜【公募制】に出願する場合は、上記に加え、日本国内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部などの学校長の推薦を受けることが必要です。

- ※ 出願にあたり、学校長の推薦書と学校が発行する調査書の提出が必要です（推薦書は2022年4月以降に発行されたものに限りません）。
- ※ 調査書の全体の学修成績（評定平均値）の基準点はありません。

外国人留学生の出願資格

2023年4月1日時点で、次の(A)～(E)のすべての条件を満たすことが必要です。

- (A) 国籍 入学に際して、在留資格「留学」の取得を希望する外国籍者
本学への出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有する外国籍者
※ 重国籍者の場合、日本国籍を含まないことが必要です。
- (B) 年齢 18歳以上の者、もしくは18歳未満でも文部科学省の定める大学入学資格を有する者
- (C) 学歴 次のいずれかに該当する者
1. 国を問わず、一以上の国の学校教育制度に基づく通算12年以上の教育課程を修了した者
 2. 各国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者
 3. 国際バカロレア（Diplomaを取得、Course Resultsのみは不可）、GCE Aレベル（2科目以上で合格、E評価以上）、アビトゥーア（ドイツ）、バカロレア（フランス）のいずれかを保有する者
 4. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設において12年以上の課程を修了した者
 5. 日本国内の高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者
 6. 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者（文部科学省ウェブサイト「大学入学資格について」をご確認ください）
 7. 本学において個別の入学資格審査により1～6と同等の資格があると認めた18歳以上の者
- (D) 日本語能力 出願時点で、次のいずれかに該当する者
1. JLPT（日本語能力試験）N2レベル以上（2010年以降に実施された試験であること）
 2. EJU（日本留学試験）「日本語」科目において〔読解〕/〔聴解・聴読解〕の合計が220点以上、および〔記述〕が25点以上
 3. JPT（日本語能力試験）525点以上
 4. J.TEST（実用日本語検定）A-Cレベル 600点以上
 5. BJT（ビジネス日本語能力テスト）420点以上

- (E) 日本での学修状況 在留資格「留学」を有する者は、出願時点で在籍している日本の学校の通算出席率が90%以上であること

個別の入学資格審査について

個別の入学資格審査は、入学試験の出願資格「学歴」において、いずれの項目にも該当しない場合に、それと同等以上の資格があるかどうかについて本学が審査し、個別に出願資格の有無を判定するものです。審査を希望する方は、出願する入試種別の出願期間（総合型選抜1期はエントリー期間）開始日の14日前までに申請してください。申請方法は本学ウェブサイト（個別の入学資格審査についてページ）をご確認ください。

募集人員

本学では、**募集単位（学科単位、コース単位、プログラム単位）**で出願を受付けます。

- ・ 国際文化学部・メディア表現学部・芸術学部は**学科単位**で一括募集し、2年次から各専攻に所属します。
- ・ デザイン学部・マンガ学部は**コース単位**で募集し、1年次から各コースに所属します。
- ・ 人間環境デザインプログラムは**プログラム単位**で募集し、1年次からプログラムに所属します。

学部		国際文化学部		メディア表現学部	人間環境デザインプログラム	芸術学部	デザイン学部				マンガ学部							
学科		人文学科	グローバルスタディーズ学科	メディア表現学科		造形学科	イラスト学科	ビジュアルデザイン学科	プロダクトデザイン学科	建築学科	マンガ学科	アニメーション学科						
募集単位		学科		学科	プログラム	学科	コース				コース							
専攻・コース		2年次から		2年次から		2年次から	イラストコース	グラフィックデザインコース	デジタルクリエイションコース	プロダクトコミュニケーションコース	ライフクリエイションコース	ファッションコース	建築コース	カートゥーンコース	ストーリーマンガコース	新世代マンガコース	キャラクターデザインコース	アニメーションコース
入学定員		1098	160	90	168	16	112	64	64	72	40	232	80					
入試種別	総合型選抜	1期	411	26	14	28	2	56	32	32	36	14	127	44				
		2期	17	6	4	6	1	-	-	-	-	-	-	-				
	学校推薦型選抜 [公募制]		157	36	20	20	2	12	8	8	9	6	27	9				
	一般選抜	1期	147	36	19	37	3	11	5	6	6	6	13	5				
		2期	18	6	4	7	1	-	-	-	-	-	-	-				
		3期	34	6	4	6	1	2	2	2	3	2	4	2				
	大学入学共通テスト利用入試	1期	67	16	9	17	3	4	2	2	3	3	6	2				
		-						-	-	-	-	-	-					
		-						-	-	-	-	-	-					
	外国人留学生入試	1期	84	8	5	9	1	11	6	6	6	3	22	7				
2期		44	8	4	8	1	4	2	2	3	2	7	3					
海外帰国生徒、社会人など		若干名																

※ 入学定員には、学校推薦型選抜 [指定校制]、海外帰国生徒、社会人入試など、その他入学試験の募集人員を含みます。
 ※ 各入試種別において、本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

2023年度 入試一覧

入試種別	受験型	試験科目・配点	実施学部					
			国際文化	表現メディア	デザイン人間環境	芸術	デザイン	マンガ
総合型選抜1期	体験授業型 エントリー方式	体験授業 200点 事前提出課題 50点	○	○	○	○	○	○
学校推薦型選抜【公募制】	面接型 オンライン方式	調査書 50点（評定平均値を10倍） 面接 160点／事前提出課題 40点	○	○	○	○	○	○
	実技型 鉛筆デッサン	調査書 50点（評定平均値を10倍） 実技 200点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	調査書 50点（評定平均値を10倍） 学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	○	○	○
	小論文型	調査書 50点（評定平均値を10倍） 小論文 200点	○	○	○	○	○	○
	実技型 イメージ表現	調査書 50点（評定平均値を10倍） 実技 200点	-	-	-	○	○	○
外国人留学生入試1期	面接型 オンライン方式	面接 160点／事前提出課題 40点	○	○	○	○	○	○
	実技型 鉛筆デッサン	実技 200点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	○	○	○
	小論文型	小論文 200点	○	○	○	○	○	○
	実技型 イメージ表現	実技 200点	-	-	-	○	○	○
総合型選抜2期	プレゼンテーション型 オンライン方式	プレゼンテーション 200点 事前提出課題 50点	○	○	○	-	-	-
一般選抜1期	学力型 5科目から2科目選択方式	学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	○	○	○
	実技型 鉛筆デッサン	実技 200点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	-	-	-
	小論文型	小論文 200点	○	○	○	-	-	-
	実技型 イメージ表現	実技 200点	-	-	-	○	○	○
	面接型 オンライン方式	面接 160点／事前提出課題 40点	○	○	○	○	○	○
外国人留学生入試2期	学力型 5科目から2科目選択方式	学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	○	○	○
	実技型 鉛筆デッサン	実技 200点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	-	-	-
	小論文型	小論文 200点	○	○	○	-	-	-
	実技型 イメージ表現	実技 200点	-	-	-	○	○	○
	面接型 オンライン方式	面接 160点／事前提出課題 40点	○	○	○	○	○	○
一般選抜2期	学力型 3科目から2科目選択方式	学力 200点（1科目100点×2）	○	○	○	-	-	-
一般選抜3期	面接型 オンライン方式	面接 160点／事前提出課題 40点	○	○	○	○	○	○
大学入学共通 テスト利用入試	1期	大学入学共通テスト利用方式 高得点の2教科・2科目 200点（1科目100点×2）	○	○	○	○	○	○
	2期		○	○	○	-	-	-
	3期		○	○	○	-	-	-

	出願区分		出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
	国内学生	留学生 外国人				
○	○	○	2022年9月1日(木)～9月7日(水) ※ エントリー期間	9月18日(日) 9月19日(月・祝)	9月28日(水) ※ 出願認定可否発表日	11月8日(火)
○	-	-	2022年11月1日(火)～11月4日(金)	11月12日(土) 11月13日(日)午前 11月13日(日)午後	12月1日(木)	1次手続締切 12月8日(木) 2次手続締切 2023年1月26日(木)
-	○	○	2022年10月3日(月)～10月14日(金)	11月12日(土) 11月13日(日)午前 11月13日(日)午後	12月1日(木)	12月8日(木)
○	○	○	2022年11月25日(金)～12月2日(金)	12月11日(日)	12月21日(水)	2023年1月10日(火)
○	-	-	2023年1月10日(火)～1月18日(水)	2月4日(土) 2月5日(日)午前 2月5日(日)午後 2月6日(月)	2月17日(金)	2月24日(金)
-	○ ※	○ ※	2022年12月23日(金)～ 2023年1月6日(金)	2月4日(土) 2月5日(日)午前 2月5日(日)午後 2月6日(月)	2月17日(金)	2月24日(金)
○	○ ※	○ ※	2023年2月10日(金)～2月17日(金)	2月24日(金)	3月2日(木)	3月10日(金)
○	○ ※	○ ※	2023年2月24日(金)～3月3日(金)	3月11日(土)	3月16日(木)	3月22日(水)
○	○ ※	○ ※	2023年1月10日(火)～1月18日(水) 2023年2月10日(金)～2月17日(金) 2023年2月24日(金)～3月3日(金)	本学独自の試験は 実施しません	2月17日(金) 3月2日(木) 3月16日(木)	2月24日(金) 3月10日(金) 3月22日(水)

※ 出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有する方が対象です。

※ 外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格(「留学」以外)を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください(51ページの「ビザ(査証)・在留資格について」を参照)。

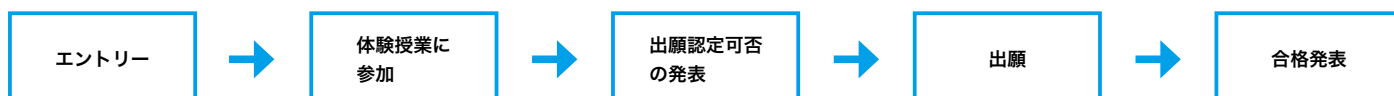
総合型選抜1期

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とした入試種別です。
- ・「外国人留学生」としての出願は、出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方、または、入学に際して在留資格「留学」の取得を希望する方が対象になります。
- ・外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」としてエントリーしてください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。

※ 出願資格の詳細については5ページの「出願資格について」をご確認ください。

総合型選抜1期のエントリー方式について

エントリー方式では、体験授業と事前提出課題の総合評価によって、出願認定の可否について判定を行います。出願認定が「可」となった方は、出願することができます。なお、**総合型選抜1期は専願入試です。**体験授業が終わるまでは、本学への専願、他大学への併願を問いませんが、出願した時点より本学への専願になります。出願認定が「可」となった方は、本学へ必ず入学することを確約できる場合に限り、出願してください。



募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第2志望まで学内併願することができます。

選考方法について

- ・体験授業型試験により判定を行います。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・体験授業日ごとに定員を設けません。
- ・合格基準とする最低点は設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で出願認定が「可」となった場合は、志望順位に関わらず出願手続の際に入学する学科・コース、プログラムを選択することができます。

試験内容

体験授業日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
9月18日(日) 9月19日(月・祝)	13:00～ 17:30	体験授業	学科・コース、プログラムごとの体験授業に参加し、与えられた課題に取り組む。体験授業の内容、試験で使用できる用具などについては12ページの「体験授業の内容について」をご確認ください。	270分 (休憩含む)	250点 (体験授業200点、 事前提出課題50点)
インターネットエントリー時に 入力(提出)すること	自己推薦書 (事前提出)	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。		-	
	学びの計画書 (事前提出)	国際文化学部	あなたは国際文化学部でどのようなことが学びたいですか。その理由とともに述べてください。また、大学で学んだことはどのようにあなたの将来につながるか、自由に考えて、800字～1200字で記述してください。その際、本学ウェブサイトの学部紹介ページ(https://www.kyoto-seika.ac.jp/edu/culture/)に目を通してください。		
		メディア表現学部	あなたの志望する学科・コース、プログラムで、在学中に学びたいことやチャレンジしたいことについて、その内容と理由について、800字程度(上限1200字)で記述してください。		
		人間環境デザインプログラム			
		芸術学部			
デザイン学部	あなたが志望するコースを受験しようと思った「きっかけ」となった作品または作家について、どこに惹かれたかを述べた上で、それを踏まえて、大学4年間で何を学びたいのかを800字～1200字で記述してください。 ※ 作品・作家は複数でも構いません。				
マンガ学部					

試験会場

京都精華大学

エントリー料

体験授業のエントリーは無料です。

エントリー時の提出物

インターネットエントリー時に、「自己推薦書」と「学びの計画書」を入力（提出）してください。

学内併願する方は、「自己推薦書」を1つ入力し、「学びの計画書」については、第1志望、第2志望それぞれの分を入力してください。

※ エントリー時に「学歴証明書類」などの出願書類を送付する必要はありません。

エントリー方法

エントリー方法については、40ページの「マイページの登録について」～41ページの「出願（エントリー）登録」をご確認ください。

エントリー期間終了後に、志望する学科・コース、プログラム、参加日を変更することはできません。

試験日程

エントリー期間	参加票印刷日	体験授業日（試験日）	出願認定可否発表日	出願へ続く
2022年9月1日（木）9：00～ 9月7日（水）23：59	9月12日（月） 12：00～	9月18日（日） 9月19日（月・祝）	9月28日（水） 12：00～	出願認定が「可」となった方は、11ページの「出願について」へ進んで下さい。

※ エントリー期間内にエントリー登録を完了させてください。

体験授業の参加日について

体験授業は1日で行われます。志望学科・コース、プログラムが1つの場合、いずれか1日の参加となり、第2志望までエントリーする場合は、2日間の参加となります。実施日は2日間設けていますが、体験授業の内容は同じです。評価をする上で、各実施日の参加人数を適切にするために、以下の通り参加日を決定します。エントリー時にいずれかを選択してください。

学内併願の有無	エントリー時	参加日
1つの学科・コース、プログラムにエントリー	参加日を指定する	エントリー時に指定した参加日となります。
	参加日を指定しない	本学が参加日が指定します。※
2つの学科・コース、プログラムにエントリー	参加日は指定できません	本学がそれぞれの学科・コース、プログラムの参加日を指定します。※

※ **参加日は参加票に印刷されます。9月12日（月）の参加票印刷日以降にご確認ください。**

参加票

参加票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して体験授業当日に持参してください。

学内併願した場合は、参加票を2枚発行します。

出願認定可否の発表

出願認定可否の結果は「マイページ」で発表します。書面での通知はありません。

出願認定が「可」となり、出願手続きを行う方は次ページをご確認ください。

出願について

体験授業での判定によって出願認定が「可」となった方は出願することができます。ただし本学へ必ず入学することを確約（専願）できる場合に限り出願してください。

入学検定料

30,000 円

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

出願日程

出願期間	合否発表日	入学手続締切日
2022年9月28日（水）12：00～ 10月12日（水）23：59	11月1日（火） 12：00～	11月8日（火）

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：10月12日（水）消印有効／海外から出願する場合：10月12日（水）本学必着

受験票

受験票は発行しません。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ・ 私費外国人留学生EJU成績優秀特待生（外国人留学生）

※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」、53ページの「外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

体験授業の内容について

国際文化学部 人文学科	体験授業で取り組むこと グループワーク、レポート、レクチャー
テーマ・内容 グローバルな視点から日本を掘り下げてみよう 人文学科では、1年次にはグローバルな視野のもとで自文化について理解を深め、2年次からは「文学」「歴史」「社会」「日本文化」の4つの専攻に分かれてより専門的に学ぶことで、自分の問題意識を深めていきます。この体験授業ではまず、共通テーマについて4専攻すべてのレクチャーを受け、人文学の学びの多様さ、幅広さを体感してもらいます。その後、他の参加者との意見交換を行い、さらに視点を広げるとともに自分の興味・関心をより高めていきます。最後に、レクチャーと意見の共有を通じて考えたことをレポートにまとめます。学び、考え、そして他者に向けて発信するという人文学科での学びのプロセス全体を体験する授業です。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ レクチャーの内容を理解しようとしているか。 ・ レクチャーやその後の意見交換を通じて、他者の意見を参考にしながら自分の意見を練り上げ、それを丁寧にわかりやすく他者に伝えようとしているか。 ・ 知識の多さではなく、他者の意見も柔軟に取り入れ、より深く学ぼうとする意欲と能力があるか。
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート	

国際文化学部 グローバルスタディーズ学科	体験授業で取り組むこと グループワーク、レポート、レクチャー
テーマ・内容 フィールドワークから他者を知る グローバルスタディーズ学科では、4年間の間に少なくとも2度の海外フィールドワークを行います。フィールドワークは「旅行」とは大きく異なります。本や映像を通して知った社会の中に入り込み、同じ生活空間を共有することで、他者の生活を体験し、書物や映像からだけでは知りえない地域や社会を知り、理解することを目指します。体験授業では、まず、「フィールドワークの方法」と「グローバル関係」「グローバル共生」「アフリカ・アジア文化」についての小レクチャーを受けます。その後、いくつかのグループに分かれて教員たちに対してインタビューをしてもらいます。レクチャー、インタビューを通して得た情報をもとに、グループに分かれてディスカッションを行い、最後に自分の考えをレポートにまとめます。この授業は、こうしたフィールドワークを通じた学びのプロセスを体験するものです。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ レクチャーを通じて得た知識をもとに、より深い問いを見つけ出すことができるか。 ・ 意見交換を通じて他の参加者の意見を参考にしながら自分の意見を練り上げ、それをわかりやすく他の人に伝えようとしているか。 ・ 知識の多さではなく、話を聞く力、問いを見つける力、人に伝える力があるか。
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート	

メディア表現学部 メディア表現学科	体験授業で取り組むこと グループワーク、レクチャー
テーマ・内容 コンテンツ配信の企画を通して、メディアの活用、情報の伝達、問題解決を学ぼう メディア表現学部では、理系・文系という括りを超えて、社会や表現に関する問題の発見・解決に必要な情報の整理、意思決定の方法、コンテンツ制作やサービス開発を学びます。この体験授業では、コンテンツ配信など、具体的事例について考えることで、そのための基礎となる「情報の整理、意思決定、モデル化、可視化」を行います。体験授業は、内容に関するレクチャー、グループによる問題の発見・解決、個人による問題の発見・解決の3部構成になっています。 教員から課題についてアドバイスを受れたり、皆さんの入学後の夢や希望について質問したりする機会もあります。参加にあたっては、専門的な知識などは必要ありません。この体験授業を通じて入学後の学びを理解しましょう。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ レクチャーの要点を適切に手元のノートなどに記録できているか。 ・ グループワーク、個人ワークのそれぞれについて、与えられた条件などの情報整理ができているか。 ・ 整理された情報から意思決定に至るまでのプロセスが記述できているか。 ・ 解決策に至る方法が独創的かつ実用的で、他の人に分かりやすくモデル化および可視化されているか。 【グループワークにおいて】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 他の人とコミュニケーションが取れているか。 ・ リーダーシップを発揮しているか。 ・ 解決に向けて寄与しているか。
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、15cm程度のものさし、メモを取るためのノート	

人間環境デザインプログラム	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー、企画設計、発表・プレゼン
テーマ・内容 京都の市街地の空き家（京町家）の有効活用を考えよう 京都中心市街地では京町家が空き家のままで売却され解体されたり、減少しています。これは社会全体の消費傾向の変化や少子高齢化による人口減少などに原因があると考えられます。一方で京町家は景観材として内外で高く評価され、飲食店や宿泊施設などに活用される例も多く見られます。しかし、新しい所有者が地域社会との繋がりが薄く、地域コミュニティーの弱体化とつながっています。そこで空き家が地域社会にとってどのような有効活用方法があり、その新しく生まれる「空間＝場」に地域の皆さんがどのように関わることか考えてみましょう。具体的に、高齢者サービス施設、地域図書館、こども食堂、児童館などへの変容の企画を考え、プレゼンテーションを行います。	評価のポイント ・ 提案にあたって既存の環境資産を総合的に検討することができたか。 ・ 自分が考えた提案内容を他の参加者に分かりやすく伝えることができたか。 ・ 他の参加者の企画内容を理解する姿勢を持ったか。
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート。それ以外の用具・材料などは本学で用意します。	

芸術学部 造形学科	体験授業で取り組むこと 制作、発表・プレゼン
テーマ・内容 「作る自分に出会うこと」立体作品と平面作品の制作を行います 芸術の基礎的な制作手法で作品を制作します。好奇心、探究心を発揮して、潜在的な創造力を引き出すことに挑戦します。 1. 与えられたモチーフをよく観察して粘土で立体作品を制作 2. 制作した立体作品をもとに、鉛筆、コンテを使って描写 3. 制作した作品について簡単に制作意図を説明 対象を捉える2つの方法を体験して、あなたの感性と可能性を探りましょう。教員からのアドバイスを受けながら作品を創造するプロセスを学びましょう。完成した作品を介して自分の考えや感情を相手に伝えること、作品を鑑賞して相手を理解することを体験します。美術の経験がなくても意欲があれば積極的にチャレンジしてください。	評価のポイント ・ 新しい領域や多様な表現に対して意欲的に取り組んでいるか。 ・ 創作することに強い関心と興味を持つことができるか。 ・ 他者の表現や作品を理解できるか
試験で利用できる用具 使い慣れたデッサン用具（なければHB～6Bの鉛筆を各数本、消しゴム（練り消しゴム含む）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート、タオル、体操着・作業着・エプロンなど汚れてもよい服装。更衣室は用意します。	

デザイン学部 イラストコース	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー
テーマ・内容 ことばからのイラスト～あたえられた「ことば」からイメージしてイラストを描こう！～ 与えられた「ことば」から、自由にイメージを膨らませてイラストを描きます。 ・ レクチャー：制作するためのポイントやアドバイスをを行います。 ・ 実制作：A4サイズの画用紙に描きます。 ・ 作品講評：教員が仕上がったイラストについて講評します。	評価のポイント ・ 描画力 ・ 想像力 ・ 構成力 ・ 取り組む姿勢
試験で利用できる用具 色材用具（アクリルガッシュ、ポスターカラーなどの水溶性絵具、筆、筆洗、パレット、色鉛筆、サインペン、マーカーなど）、鉛筆やシャープペンシル、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、消しゴム（練り消しゴム含む）、メモを取るためのノート、画板（カルトン）	

デザイン学部 グラフィックデザインコース	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー、企画設計、発表・プレゼン
テーマ・内容 オリジナルの「グラフィック・バッグ」をデザインします グラフィックデザインとは、情報やメッセージに視覚的な「デザイン」を加えることで豊かな表現となり、人々の心に響くよう可視化されていくプロセスをいいます。この授業では最初に、自由奔放なライブドローイングを体験します。自分自身を解き放ち、皆さんの資質や個性を思う存分発揮させてアートしましょう。次にその作品をデジカメで撮影、パソコンで文字情報と合わせてレイアウトした後、プリンターで出力しトートバッグに転写します。自らを解放する体験を楽しみながら、「造形（素材）→構成（デザイン）→展開（発信）」というグラフィックデザインのプロセスとエッセンスを学びます。	評価のポイント ・ 作品 ・ 制作姿勢 ・ 教員とのコミュニケーション ・ プレゼンテーション
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート、体操着や作業着など汚れてもよい動きやすい服装。更衣室、制作に必要な用具・材料などは本学で用意します。	

デザイン学部 デジタルクリエイションコース	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー、発表・プレゼン
テーマ・内容 メッセージスタンプをデザインしよう！ LINE や Facebook などの SNS で使われる「メッセージスタンプをデザインする」体験授業です。最初にみなさんの地元の特徴を活かしたオリジナルキャラクターを制作します。その後、そのキャラクターを喜怒哀楽などにパリエーション展開し、メッセージスタンプとしてデザインします。最後にデザインしたスタンプをプレゼンテーションし、アイデアを参加者で共有します。ゲームやアプリ、ムービーやインターネットサービス、VR（バーチャル・リアリティ）などのデジタル技術を使って、人とコミュニケーションすることに興味がある人に向けた体験授業です。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> 制作する作品の内容 他者とのコミュニケーションの取り方 熱意をもって丁寧に取り組んでいるか
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート。スタンプをデザインするために必要な用具・材料などは本学で用意します。	

デザイン学部 プロダクトコミュニケーションコース	体験授業で取り組むこと 課題解決、企画設計、発表・プレゼン
テーマ・内容 これからの社会に向けて未来の暮らしを想像、創造しよう 近年、様々な技術の発達により私たちの社会や暮らしは急速に変化しています。技術は日々進化しています。しかし、そうした技術の進化に対してそれをどの様に活用すべきなのかという事が追い付いていないのが実情です。この技術をどう使えばもっと便利、快適、素敵な社会や生活を実現する事ができるか？それを考えるのもプロダクトデザイナーの腕の見せ所です。体験授業では提示されたテーマに対して、いつ、どんな人が、どんな場所で、どのように使うのか？様々な視点から仮説を立ててもらいます。これからの我々のより良い暮らしや社会生活にどんな知恵や用途・機能があったら良いのかを打ち出してください。1つの疑問や仮説から生み出す「未来をデザインする事」を体験しましょう。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> 提示されたテーマから問題点や未来像を実感することができたか。 そこから柔軟にアイデアの展開を充分に行うことができたか。アイデア量が重要です。 アイデアから魅力的かつ説得力のある提案にまで持っていくことができたか。 自分の提案を他者に伝えることができたか。 何より誰かや、自分自身が幸せになる提案ができたか。
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート。それ以外の用具・材料などは本学で用意します。	

デザイン学部 ライフクリエイションコース	体験授業で取り組むこと 制作、発表・プレゼン
テーマ・内容 京菓子のパッケージをデザインしよう 文化と伝統が息づく京都で、長い時を経て完成された繊細な芸術品、京菓子。その京菓子を、さらに魅力的に見せるためのパッケージをデザインしましょう。菓子の特長、生まれた背景や歴史、食べる人や場面を想定し、パッケージの形を検討していきます。もちろんネーミング（商品名）も考えて、イラストや色、文字も構成しましょう。一枚の紙（平面）からパッケージ（立体）を作る工程を通して、コース教育の特長である「平面から立体をつなぐデザイン」を体験します。あなたのデザインするパッケージが、モノの魅力を最大限に引き出し際立たせる事で人々の暮らしを豊かに変えていく。そんな楽しみを発見する授業です。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> 自分なりのアイデアを展開できたか。 パッケージに求められる要素（保護、装飾、広告）を理解できたか。 意欲的に取り組むことができたか。 自分のアイデアをわかりやすく伝えることができたか。 デザインによって生活を豊かにすることの楽しみを発見できたか。
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート。それ以外の用具・材料などは本学で用意します。	

デザイン学部 ファッションコース	体験授業で取り組むこと 企画設計、発表・プレゼン
テーマ・内容 自分の気になる服をきっかけに、新しい服をデザインしてみよう この授業では、自分が持ってきた服を出発点にして、以下の流れで服をデザインします。 <ol style="list-style-type: none"> 自分が持ってきた服がどのようなもので、なぜそれが気に入っているのかなどを他の受講生の前で発表し、他の受講者からの意見や質問をもらうことでその服に対する理解を深めてもらいます。 その服を出発点にして、新しい服をデザインします。「出発点にする」というのが分かりにくいかも知れませんが、「もっとこうだったらいいのにな」と思う点を改良するのでも、その服に合わせるアイテムを考えるのでも、あるいは他の方法でも構いません。 どのような服を作りたいのか考えてゴールを設定し、それに必要なリサーチを行い、様々な情報を整理し、教員と相談しながら具体的な形や機能に落とし込みます。 完成した服について発表をします。 この課題を通じて、デザインをどのように行うのか理解してもらいたいと考えています。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを伝え、他者の意見を理解する「コミュニケーション力」 自分の興味や関心を分析して言語化する「思考力」 必要な情報を見つけてまとめる「情報整理力」 なにかを起点に発想を展開する「表現力」
試験で利用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート、着彩用具、課題の出発点にしたい服を1着以上持参してください。お気に入りの服でも、思い入れのある服でも、気になる服でも、どんなものでも構いません。できれば現物が望ましいですが、写真などでも構いません。	

<h2>デザイン学部 建築コース</h2>	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー、企画設計、発表・プレゼン
テーマ・内容 学生会館の有効活用プロジェクト 大学敷地内にある学生のための施設は、講演会などを開催できる大ホール、美術館のような大きな展示空間、異文化交流のためのラウンジや多国籍料理を提供するカフェ、自習するための空間、演劇や音楽演奏を発表する空間や台所などが設けられ、学生活動の中心的な場所です。外部には階の異なるテラスがあり、それらは地上と階段で結ばれ自由に行き来することができます。内部空間だけでなく外部空間を上手に活用することで、より魅力的な学生の居場所になりそうな場所です。そこで、学生会館の外部テラスの有効活用について考えてみましょう。現地を観察し、誰が、いつ、どのように使えたと楽しく時間を過ごすことができるのか、その場所の特徴を活かしながら具体的にイメージしてデザインしてみます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題についてのミニ講義（20分）、現地の自由視察時間（30分） ・ 各自アイデアの意見交換（50分） ・ 各自アイデアの具体的な外部空間のデザイン作業（60分） ・ 各自アイデアの発表と意見交換（90分） ・ まとめと振り返り（20分） 	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ すでにある物理的な環境を、人々が過ごす場所として、新しく総合的にデザインする過程を楽しむことができたか。 ・ 自分が考えた提案内容を相手にわかりやすく伝えようとしたか。 ・ 他の参加者の提案を理解しようとする姿勢を持っていたか。
試験で使用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート。それ以外の用具・材料などは本学で用意します。	

<h2>マンガ学部 カートゥーンコース</h2>	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー
テーマ・内容 与えられた言葉からイメージする1枚の絵を個性ある発想と表現で完成させる カートゥーンコースといえば「動物園でのデッサン」や「夏休みの宿題クロッキー500枚」を思い浮かべる人が多いと思います。オープンキャンパスでもそれらについてよく質問されます。それではなぜそれが必要なのか、そもそもカートゥーンとは何なのかについてまず簡単な講義をします。それから各自、テーマに沿って制作を始めていきます。基本的に大学での学びは自主性が1つのポイントになります。制作中はこちらからも気になったことなど、それぞれの個性を見ながら声をかけてアドバイスをしていますが、自らも迷ったり、わからないことがあれば積極的に教員とコミュニケーションをとってください。制作後、講評会をする予定です。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ 独創性のある発想と作画 ・ 積極的なコミュニケーション力 ・ 画材を扱うテクニック ・ 作品の完成度
試験で使用できる用具 水性絵具（マーカー、サインペン、水性も含み色鉛筆は不可）、着色用具（筆、筆洗、パレットなど）、アイデアスケッチ用紙、下描き用筆記用具（鉛筆、消しゴムなど）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート	

<h2>マンガ学部 ストーリーマンガコース</h2>	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー
テーマ・内容 マンガ制作実習 ～ストーリーマンガの基本～ 普段授業で行っている「教員から丁寧なアドバイスを受けながら」作品を制作する形で、日本の出版マンガの基本とストーリー作りを学びます。体験授業では、基礎知識のレクチャーを受けてから、提示されたテーマに合わせてアイデア出し→2ページのネーム（マンガのための絵コンテ）作り→マンガ原稿用紙に下描き、までの制作を行います。制作途中で随時教員のアドバイスを受けることができますので、初心者は一からのノウハウを、経験者はスキルアップのためのポイントを学ぶことができます。ストーリーマンガコースの学びの特徴である「マンガ業界人（マンガ家・編集者）によるきめ細やかな個別指導」を是非体験してみてください。	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ マンガ制作へ臨む姿勢 ・ 個別指導の受け止め方、アドバイスの活かし方などの本人の対応と制作意識（言語読解力を含める） ・ 制作した作品の内容（アイデア力・構成力・画力などを総合的に判断）
試験で使用できる用具 筆記用具 黒色のシャープペンシルまたは鉛筆（濃さはHB～2Bとする）、消しゴム、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ） 色芯・色鉛筆の使用は不可。ノートやメモ類の持参は不可。	

マンガ学部 新世代マンガコース	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー
テーマ・内容 SNS 向け短編マンガを描こう インターネットの普及により、ちょっとした合間にスマートフォンを開いて SNS に投稿されている短いマンガを読む、というマンガの読まれ方が一般化しました。そんな SNS に向けた、短編マンガを描くために必要な知識と技術をレクチャーします。その後で、与えられたキーワードからストーリーを発想して、4ページのマンガ作品を制作します。授業の後半では課題を回収して教員が作品の講評をします。同じキーワードでも人によって捉える視点が違うということ、SNS で多くの人の心を捉えるマンガはどのような傾向にあるかということを理解してもらおうのがこの授業のねらいです。	評価のポイント ・【基礎力】マンガの基本的な文法を理解しているか。 ・【構成力】ストーリーが上手くまとめられているか。 ・【画力】世界観を表現するための画力を持っているか。 ・【演出力】効果的なコマ割りで見せるべきところをしっかりと見せられているか。
試験で使用できる用具 筆記用具（鉛筆やシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート、直定規（三角定規も可）	

マンガ学部 キャラクターデザインコース	体験授業で取り組むこと 制作、レクチャー
テーマ・内容 キャラクターデザインの意義を理解し、オリジナルキャラクターを描こう 「キャラクターデザインとは何か」をテーマとした教員によるレクチャーの後、文章で与えられたテーマを元に絵を描く課題があります。その中で、キャラクターはどのような風に活躍できるのかを考えて、A6 サイズで2～4枚のラフ案を描いてみてください。その後、ラフの中から1点を選んで、A4 サイズ1枚のイラストをカラーで仕上げましょう。これらの体験授業を通じて、キャラクターデザインとは何だろうか？を考えながら、あなたが考えるキャラクターの可能性について考えましょう。	評価のポイント ・画力 / 発想力があるか。 ・コースの教育目的「キャラクターの見た目と中身を両方デザインする」、「よく観察して楽しんで描く」、「常に新しいものを取り入れ、常識にとらわれない」を理解して実践したか。
試験で使用できる用具 鉛筆、シャープペンシル、消しゴム（練り消しゴム含む）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、メモを取るためのノート、着彩用具（色鉛筆、水彩絵具、アクリル絵具、パステル、マーカー、筆、筆洗、パレットなど）	

マンガ学部 アニメーションコース	体験授業で取り組むこと 制作
テーマ・内容 アニメーション制作の基礎となる発想力を活かし、イメージをイラストにしよう アニメーション作品制作に必要な「発想力と表現力」に重点をおいた課題作成ワークショップを行います。与えられたテーマ（簡単な言葉）から自由に発想し、あなたのアイデアや世界観をイラストと文章（作文）として表現してもらいます。この課題制作では、皆さんがどれだけの発想力を持ち、それを絵や文章で表現できるかを評価します。制作した作品について、教員のアドバイスや、意見を聞いたりする機会もあります。自分自身がわくわくするようなイラストを描いてみましょう。	評価のポイント ・あなた独自の発想やアイデアをもとに、人をアツと言わせるような着想で課題制作に取り組んだか。 ・積極的にワークショップに参加することができたか。 ・アニメーションの基礎となる発想力や表現力を深めることができたか。
試験で使用できる用具 鉛筆、シャープペンシル、消しゴム（練り消しゴム含む）、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）、着彩用具（色鉛筆、水彩絵具、アクリル絵具、パステル、マーカー、筆、筆洗、パレットなど） 事前に作成した発想ノートやメモ類、色見本の持参は不可とします。	

総合型選抜2期

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とした入試種別です。
- ・「外国人留学生」としての出願は、出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方、または、入学に際して在留資格「留学」の取得を希望する方が対象になります。
- ・外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。
※ 出願資格の詳細については5ページの「出願資格について」をご確認ください。

総合型選抜2期の出願について

総合型選抜2期は専願入試です。試験で「合格」となった方は、本学へ必ず入学することを確約できる場合に限り、入学手続きをしてください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム

学内併願について

募集学部の学科、プログラムから第2志望まで学内併願することができます。

選考方法について

- ・プレゼンテーション型試験により判定を行います。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・合格基準とする最低点は設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に入学する学科、プログラムを選択することができます。

試験内容

試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
12月11日（日）	11:00～ 13:00の間 に受験を完了 すること	プレゼンテーション	出願時に提出する発表計画書をもとにプレゼンテーションを行い、いくつかの質問に回答してください。プレゼンテーションの制限時間は5分です。発表形式は自由です。 ※ 試験の所要時間は、受験票の提示や録画した回答の確認などを含め30～60分程度です。	プレゼンテーション5分 + 複数の質問	250点 (プレゼンテーション200点、 事前提出課題50点)
インターネット出願時に 入力（提出）すること	発表計画書 (事前提出)	現在の社会問題の中で、あなたが興味や関心を持っていることを1つ取り上げ、①社会問題の内容、②関心を持った理由、③社会問題についてあなたが考えたことや学んだことを、指定された文字数で記述すること。 【指定文字数】 人文学科・グローバルスタディーズ学科：800字以内 メディア表現学科：1200字以内 人間環境デザインプログラム：800字以内	-		

※ 第2志望まで出願する場合は、それぞれの志望先に対して「発表計画書」を提出し、プレゼンテーション（2回）を行ってください。

試験で利用できる用具

プレゼンテーションでは、資料、作品、身体表現などを用いて自由に発表することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータフィルの送信はできません。また、発表計画書やメモなどを見ながら発表することを認めます。

試験会場

オンライン方式の試験では、自宅などのインターネット接続環境とパソコンなどの機器が整った場所で受験してください。

入学検定料

30,000円

学内併願をしても追加料金はありません。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2022年11月25日(金) 9:00～ 12月2日(金) 23:59	12月8日(木) 12:00～	12月11日(日)	12月21日(水) 12:00～	2023年 1月10日(火)

- ※ 出願期間内に受験登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：12月2日(金) 消印有効/海外から出願する場合：12月2日(金) 本学必着

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して、試験当日に面接者の指示に従って、カメラに向かって提示してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ・ 私費外国人留学生 EJU 成績優秀特待生（外国人留学生）

※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」、53ページの「外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

学校推薦型選抜【公募制】

- ・ 日本国内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部などの学校長の推薦を受けた方を対象とした入試種別です。
- ・ 外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有し、上記の学校長の推薦を受けた方は、出願区分を「国内学生」として、この入試種別の対象となります。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。

- ※ 出願資格の詳細については5ページの「出願資格について」をご確認ください。
- ※ 学校推薦型選抜【指定校制】とは異なる入試種別です。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第2志望まで学内併願することができます。

- ※ 面接型試験は、第1志望のみ選択できます。

受験型の選択について

以下の受験型から選択できます。また、複数の受験型を選択する場合は、最大で3つまで選択することができます。

試験日	受験型	試験科目・配点	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
11月12日	面接型 オンライン方式	調査書 50点 面接 160点 事前提出課題 40点	○	○	○	○	○	○
11月13日 午前	実技型 鉛筆デッサン	調査書 50点 鉛筆デッサン 200点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	調査書 50点 学力 200点 (1科目 100点×2)	○	○	○	※	※	※
11月13日 午後	小論文型	調査書 50点 小論文 200点	○	○	○	○	○	○
	実技型 イメージ表現	調査書 50点 イメージ表現 200点	-	-	-	※	※	※

- ※ 実技型（鉛筆デッサン）と学力型、小論文型と実技型（イメージ表現）は、同一時間帯の試験のため、いずれか一方だけを選択できます。

調査書の点数化について

調査書の「全体の学習成績の状況（評定平均値）」を10倍した値（小数点以下第一位を四捨五入）を50点満点で得点化します。

選考方法について

- ・ 受験型ごとに、試験科目（200点）と得点化した調査書（50点）の合計得点（250点満点）により判定を行います。また、複数の受験型を選択した場合は、それぞれの受験型で判定を行います。
- ・ 学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・ 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・ 学力型試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・ 受験型ごとに定員を設けません。
- ・ 第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続きの際に入学する学科・コース、プログラムを選択することができます。

英語資格・検定試験スコアの利用

学力型試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用（みなし得点）することができます。みなし得点の換算方法などの詳しい情報は37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

試験会場

京都精華大学

なお、面接型オンライン方式の場合は、自宅などのインターネット接続環境とパソコンなどの機器が整った場所で受験してください。

入学検定料

30,000 円

受験型を1つ追加するごとに10,000円が加算されます。

学内併願をしても追加料金はありません。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

調査書	出身学校が発行し、厳封されたものを1通提出してください。
推薦書	本学指定の様式を利用して、出身学校長が作成し厳封されたものを1通提出してください（2022年4月以降に発行されたもの）。本学指定の様式は、「インターネット出願ページ」（出願書類・発送要領）、または「マイページ」での出願登録完了時に表示される「出願完了画面」でダウンロードしてください。 ※ 詳しい情報は38ページの「国内学生の出願書類」をご確認ください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類（写し）	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日	
2022年11月1日（火）9：00～ 11月4日（金）23：59	11月9日（水） 12：00～	11月12日（土） 11月13日（日）	12月1日（木） 12：00～	第1次締切日 12月8日（木）	第2次締切日 2023年 1月26日（木）

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：11月4日（金）消印有効

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して試験当日に持参してください。

面接型（オンライン方式）を受験する方は、試験当日に面接者の指示に従って、カメラに向かって提示してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

試験内容

受験型・方式	試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
面接型 オンライン方式	11月12日	11:00～13:00 の間に受験を完了 すること	面接	録画形式の面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験の中で学んだことなどについて複数の質問をしますので、回答を録画してください。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。 ※ 試験の所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。 ※ 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。	-	200点 (面接160点、 事前提出課題40点)
			自己推薦書 (事前提出)	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。		
	インターネット出願時に 入力(提出)すること	-	学びの計画書 (事前提出)	国際文化学部	あなたは国際文化学部でどのようなことが学びたいですか。その理由とともに述べてください。また、大学で学んだことはどのようにあなたの将来につながるか、自由に考えて、800字～1200字で記述してください。その際、本学ウェブサイトの学部紹介ページ(https://www.kyoto-seika.ac.jp/edu/culture/)に目を通してください。	
				メディア表現学部 人間環境デザイン プログラム 芸術学部 デザイン学部	あなたの志望する学科・コース、プログラムで、在学中に学びたいことやチャレンジしたいことについて、その内容と理由について、800字程度(上限1200字)で記述してください。	
実技型 鉛筆デッサン	11月13日 午前	10:00～13:00	鉛筆デッサン	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示されます。	180分	200点
		11:00～13:00	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」から出題 37ページの「英語資格・検定試験の利用について」を参照	120分	200点 (1科目100点×2)
国語	「国語総合(古文・漢文を除く)」「現代文B」から出題 記述式の設問を含みます。					
数学	「数学Ⅰ」「数学A」から出題					
小論文型	11月13日 午後	14:30～16:00	小論文	課題文を読み解き、意見を600字～800字程度で論述する。	90分	200点
実技型 イメージ表現		14:30～17:30	イメージ表現	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、アイデアスケッチ用紙(A4) 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	180分	200点

試験で使用できる用具

面接型 オンライン方式	面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできません。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。作品はカメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。
学力型・小論文型	黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(手動式・小型に限る、鉛筆使用者のみ)
実技型 鉛筆デッサン	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(手動式・小型に限る)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板(カルトン)、クリップ、羽ばうき(製図用ブラシ含む)、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆
実技型 イメージ表現	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(手動式・小型に限る)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板(カルトン)、クリップ、水性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラーなど)、色鉛筆、サインペン、マーカー、筆、筆洗、パレット

一般選抜 1 期

- ・「国内学生」を対象とした入試種別です。
- ・外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51 ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。
- ※ 出願資格の詳細については 5 ページの「出願資格について」をご確認ください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第 2 志望まで学内併願することができます。

※ 面接型試験は、第 1 志望のみ選択できます。

受験型の選択について

以下の受験型から選択できます。また、複数の受験型を選択する場合は、最大で 4 つまで選択することができます。

試験日	受験型	試験科目・配点	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
2月4日	学力型 5科目から2科目選択方式	学力 200 点 (1科目 100 点×2)	○	○	○	○	○	○
2月5日 午前	実技型 鉛筆デッサン	鉛筆デッサン 200 点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	学力 200 点 (1科目 100 点×2)	○	○	○	-	-	-
2月5日 午後	小論文型	小論文 200 点	○	○	○	-	-	-
	実技型 イメージ表現	イメージ表現 200 点	-	-	-	○	○	○
2月6日	面接型 オンライン方式	面接 160 点 事前提出課題 40 点	○	○	○	○	○	○

選考方法について

- ・受験型ごとに判定を行います。また、複数の受験型を選択した場合は、それぞれの受験型で判定を行います。
- ・学内併願した場合は、第 1 志望、第 2 志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力型試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・受験型ごとに定員を設けません。
- ・第 1 志望、第 2 志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に入学する学科・コース、プログラムを選択することができます。

英語資格・検定試験スコアの利用

学力型試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用（みなし得点）することができます。みなし得点の換算方法などの詳しい情報は 37 ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

試験会場

京都精華大学

なお、面接型オンライン方式については、自宅などのインターネット接続環境とパソコンなどの機器が整った場所で受験してください。

入学検定料

30,000 円

受験型を1つ追加するごとに10,000円が加算されます。

学内併願をしても追加料金はありません。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2023年1月10日(火) 9:00～ 1月18日(水) 23:59	2月1日(水) 12:00～	2月4日(土) 2月5日(日) 2月6日(月)	2月17日(金) 12:00～	2月24日(金)

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：1月18日(水) 消印有効

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して試験当日に持参してください。

面接型（オンライン方式）を受験する方は、試験当日に面接者の指示に従って、カメラに向かって提示してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ・ 入学試験成績優秀特待生
- ※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

試験で利用できる用具

面接型 オンライン方式	面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできません。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。作品はカメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。
学力型・小論文型	黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（手動式・小型に限る、鉛筆使用者のみ）
実技型 鉛筆デッサン	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り（手動式・小型に限る）、消しゴム（練り消しゴム含む）、画板（カルトン）、クリップ、羽ぼうき（製図用ブラシ含む）、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆
実技型 イメージ表現	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り（手動式・小型に限る）、消しゴム（練り消しゴム含む）、画板（カルトン）、クリップ、水性絵具（アクリルガッシュ、ポスターカラーなど）、色鉛筆、サインペン、マーカー、筆、筆洗、パレット

試験内容

受験型・方式	試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
学力型 5科目から 2科目選択方式	2月4日	13:00～15:00	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」から出題 37ページの「英語資格・検定試験の利用について」を参照	120分	200点 (1科目100点×2)
			国語	「国語総合(古文・漢文を除く)」「現代文B」から出題 記述式の設問を含みます。		
			数学	「数学Ⅰ」「数学A」から出題		
			日本史	「日本史B」から出題		
			世界史	「世界史B」から出題		
※ 学力型は各科目に解答時間を設けません。120分で2科目を解答してください。						
実技型 鉛筆デッサン	2月5日 午前	10:00～13:00	鉛筆デッサン	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示されます。	180分	200点
学力型 3科目から 2科目選択方式		11:00～13:00	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」から出題 37ページの「英語資格・検定試験の利用について」を参照	120分	200点 (1科目100点×2)
			国語	「国語総合(古文・漢文を除く)」「現代文B」から出題 記述式の設問を含みます。		
			数学	「数学Ⅰ」「数学A」から出題		
※ 学力型は各科目に解答時間を設けません。120分で2科目を解答してください。						
小論文型	2月5日 午後	14:30～16:00	小論文	課題文を読み解き、意見を600字～800字程度で論述する。	90分	200点
実技型 イメージ表現		14:30～17:30	イメージ表現	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、アイデアスケッチ用紙(A4) 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	180分	200点
面接型 オンライン方式	2月6日	11:00～13:00 の間に受験を完了すること	面接	録画形式の面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験の中で学んだことなどについて複数の質問をしますので、回答を録画してください。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。 ※ 試験の所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。 ※ 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。	-	200点 (面接160点、 事前提出課題40点)
			自己推薦書 (事前提出)	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。	-	
	学びの計画書 (事前提出)	国際文化学部	あなたは国際文化学部でどのようなことが学びたいですか。その理由とともに述べてください。また、大学で学んだことはどのようにあなたの将来につながるか、自由に考えて、800字～1200字で記述してください。その際、本学ウェブサイトの学部紹介ページ(https://www.kyoto-seika.ac.jp/edu/culture/)に目を通してください。	-		
		メディア表現学部 人間環境デザインプログラム 芸術学部 デザイン学部	あなたの志望する学科・コース、プログラムで、在学中に学びたいことやチャレンジしたいことについて、その内容と理由について、800字程度(上限1200字)で記述してください。	-		
マンガ学部		あなたが志望するコースを受験しようと思った「きっかけ」となった作品または作家について、どこに惹かれたかを述べた上で、それを踏まえて、大学4年間で何を学びたいのかを800字～1200字で記述してください。 ※ 作品・作家は複数でも構いません。	-			
インターネット出願時に 入力(提出)すること						

一般選抜 2 期

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とした入試種別です。
 - ・「外国人留学生」としての出願は、出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方が対象になります。
 - ・外国籍で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51 ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。
- ※ 出願資格の詳細については 5 ページの「出願資格について」をご確認ください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム

学内併願について

募集学部の学科、プログラムから第 2 志望まで学内併願することができます。

選考方法について

- ・学力型試験により判定を行います。
- ・学内併願した場合は、第 1 志望、第 2 志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・第 1 志望、第 2 志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続きの際に入学する学科、プログラムを選択することができます。

試験内容

受験型	試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
学力型 3科目から 2科目選択方式	2月24日	13:00～15:00	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」から出題 37 ページの「英語資格・検定試験の利用について」を参照	120分	200点 (1科目100点×2)
			国語	「国語総合（古文・漢文を除く）」「現代文 B」から出題 記述式の設定を含みます。		
			数学	「数学Ⅰ」「数学 A」から出題		
※ 学力型は各科目に解答時間を設けません。120分で2科目を解答してください。						

試験で使用できる用具

黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（小型のもの、鉛筆使用者のみ）

英語資格・検定試験スコアの利用

学力型試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用（みなし得点）することができます。みなし得点の換算方法などの詳しい情報は 37 ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

試験会場

京都精華大学

入学検定料

30,000 円

学内併願をしても追加料金はありません。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2023年2月10日(金) 9:00～ 2月17日(金) 23:59	2月21日(火) 12:00～	2月24日(金)	3月2日(木) 12:00～	3月10日(金)

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：2月17日(金) 消印有効

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して試験当日に持参してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

一般選抜3期

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とした入試種別です。
 - ・「外国人留学生」としての出願は、出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方が対象になります。
 - ・外国籍で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。
- ※ 出願資格の詳細については5ページの「出願資格について」をご確認ください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第1志望のみ選択することができます。

選考方法について

- ・面接型試験により判定を行います。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

試験内容

受験型・方式	試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点	
面接型 オンライン方式	3月11日	11:00～13:00 の間に受験を完了 すること	面接	録画形式の面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験の中で学んだことなどについて複数の質問をしますので、回答を録画してください。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。 ※ 試験の所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。 ※ 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。	-	200点 (面接160点、 事前提出課題40点)	
			自己推薦書 (事前提出)	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。	-		
	インターネット出願時に 入力(提出)すること	-	-	国際文化学部	あなたは国際文化学部でどのようなことが学びたいですか。その理由とともに述べてください。また、大学で学んだことはどのようにあなたの将来につながるか、自由に考えて、800字～1200字で記述してください。その際、本学ウェブサイトの学部紹介ページ(https://www.kyoto-seika.ac.jp/edu/culture/)に目を通してください。		-
				メディア表現学部	あなたの志望する学科・コース、プログラムで、在学中に学びたいことやチャレンジしたいことについて、その内容と理由について、800字程度(上限1200字)で記述してください。		-
				人間環境デザインプログラム			-
芸術学部 デザイン学部				-			
マンガ学部	あなたが志望するコースを受験しようと思った「きっかけ」となった作品または作家について、どこに惹かれたかを述べた上で、それを踏まえて、大学4年間で何を学びたいのかを800字～1200字で記述してください。 ※ 作品・作家は複数でも構いません。	-					

試験で使用できる用具

面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできません。

芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。作品はカメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。

試験会場

オンライン方式の試験では、自宅などのインターネット接続環境とパソコンなどの機器が整った場所で受験してください。

入学検定料

30,000円

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2023年2月24日(金) 9:00～ 3月3日(金) 23:59	3月8日(水) 12:00～	3月11日(土)	3月16日(木) 12:00～	3月22日(水)

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：3月3日(金) 消印有効

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して、試験当日に面接者の指示に従って、カメラに向かって提示してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

大学入学共通テスト利用入試

- ・「国内学生」および「外国人留学生」を対象とした入試種別です。
 - ・「外国人留学生」としての出願は、出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方が対象になります。
 - ・外国籍で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、出願区分を「国内学生」として出願してください。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51 ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。
- ※ 出願資格の詳細については 5 ページの「出願資格について」をご確認ください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

※ 大学入学共通テスト利用入試は、1 期～3 期まで実施しますが、日程ごとに募集学部が異なります。

日程	国際文化	メディア表現	人間環境 デザイン	芸術	デザイン	マンガ
1 期	○	○	○	○	○	○
2 期	○	○	○	-	-	-
3 期	○	○	○	-	-	-

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第2 志望まで学内併願することができます。

選考方法について

- ・令和 5 年（2023 年）度大学入学共通テストを受験し、本学が指定する教科・科目において**最も得点の高い2 教科・2 科目**を使用し、配点 200 点（1 教科・1 科目につき 100 点）で合否判定を行います。
- ・本学独自の試験は実施しません。
- ・学内併願した場合は、第1 志望、第2 志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・第1 志望、第2 志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続の際に入学する学科・コース、プログラムを選択することができます。

本学指定の大学入学共通テスト教科・科目

教科	グループ	科目	配点
国語		「国語」（近代以降の文章） 古典（古文、漢文）の得点は扱いません。	高得点の 2 教科・2 科目 200 点 (1 科目 100 点×2)
地理歴史 公民		「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
数学	①	「数学 I」「数学 I・数学 A」	
	②	「数学 II」「数学 II・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	
理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 選択した 2 科目（計 100 点）を 1 科目として扱います。	
	②	「物理」「化学」「生物」「地学」	
外国語		「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 「英語」のリーディングとリスニングの配点は 1：1 として、合計を 100 点満点に換算します。	

入学検定料

10,000 円

学内併願をした場合、5,000 円が加算されます。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入試センターが交付する「令和5年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト受験票」から、「令和5年度共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を1枚だけ切り離し、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

日程	出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
1期	2023年1月10日(火) 9:00～ 1月18日(水) 23:59	2月1日(水) 12:00～	-	2月17日(金) 12:00～	2月24日(金)
2期	2023年2月10日(金) 9:00～ 2月17日(金) 23:59	2月21日(火) 12:00～	-	3月2日(木) 12:00～	3月10日(金)
3期	2023年2月24日(金) 9:00～ 3月3日(金) 23:59	3月8日(水) 12:00～	-	3月16日(木) 12:00～	3月22日(水)

- ※ 出願期間内に受験登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限は、出願期間最終日の消印有効です。

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷することが出来ます。本人控えとしてご利用ください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 資格取得特待生（国内学生）
- ※ 詳しい情報は51ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

外国人留学生入試1期

- ・「外国人留学」生を対象とした入試種別です。
- ・出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方、または、入学に際して在留資格「留学」の取得を希望する方が対象になります。
- ・外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、この入試種別の対象外になりますが、出願条件を満たせば、出願区分を「国内学生」として「学校推薦型選抜 [公募制]」に出願することができます（19 ページの「学校推薦型選抜 [公募制]」を参照）。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51 ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。

※ 出願資格の詳細については 5 ページの「外国人留学生の出願資格」をご確認ください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第2志望まで学内併願することができます。

※ 面接型試験は、第1志望のみ選択できます。

受験型の選択について

以下の受験型から選択できます。また、複数の受験型を選択する場合は、最大で3つまで選択することができます。

試験日	受験型	試験科目・配点	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
11月12日	面接型 オンライン方式	面接 160 点 事前提出課題 40 点	○	○	○	○	○	○
11月13日 午前	実技型 鉛筆デッサン	鉛筆デッサン 200 点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	学力 200 点 (1科目 100 点×2)	○	○	○	※	※	※
11月13日 午後	小論文型	小論文 200 点	○	○	○	○	○	○
	実技型 イメージ表現	イメージ表現 200 点	-	-	-	※	※	※

※ 実技型（鉛筆デッサン）と学力型、小論文型と実技型（イメージ表現）は、同一時間帯の試験のため、いずれか一方だけを選択できます。

選考方法について

- ・受験型ごとに判定を行います。また、複数の受験型を選択した場合は、それぞれの受験型で判定を行います。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力型試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・受験型ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続きの際に入学する学科・コース、プログラムを選択することができます。

英語資格・検定試験スコアの利用

学力型試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用（みなし得点）することができます。みなし得点の換算方法などの詳しい情報は 37 ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

試験会場

京都精華大学

なお、面接型オンライン方式の場合は、自宅などのインターネット接続環境とパソコンなどの機器が整った場所で受験してください。

入学検定料

30,000 円

受験型を1つ追加するごとに10,000円が加算されます。

学内併願しても追加料金はありません。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2022年10月3日(月)9:00～ 10月14日(金)23:59	11月9日(水) 12:00～	11月12日(土) 11月13日(日)	12月1日(木) 12:00～	12月8日(木)

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：10月14日(金) 消印有効/海外から出願する場合：10月14日(金) 本学必着

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して試験当日に持参してください。

面接型(オンライン方式)を受験する方は、試験当日に面接者の指示に従って、カメラに向かって提示してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を発送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・私費外国人留学生EJU成績優秀特待生(外国人留学生)
- ※ 詳しい情報は53ページの「外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

試験内容

受験型・方式	試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
面接型 オンライン方式	11月12日	11:00～13:00 の間に受験を完了すること	面接	録画形式の面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験の中で学んだことなどについて複数の質問をしますので、回答を録画してください。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。 ※ 試験の所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。 ※ 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。	-	200点 (面接160点、 事前提出課題40点)
			自己推薦書 (事前提出)	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。		
	インターネット出願時に 入力(提出)すること	-	学びの計画書 (事前提出)	国際文化学部	あなたは国際文化学部でどのようなことが学びたいですか。その理由とともに述べてください。また、大学で学んだことはどのようにあなたの将来につながるか、自由に考えて、800字～1200字で記述してください。その際、本学ウェブサイトの学部紹介ページ(https://www.kyoto-seika.ac.jp/edu/culture/)に目を通してください。	
				メディア表現学部 人間環境デザインプログラム 芸術学部 デザイン学部	あなたの志望する学科・コース、プログラムで、在学中に学びたいことやチャレンジしたいことについて、その内容と理由について、800字程度(上限1200字)で記述してください。	
実技型 鉛筆デッサン	11月13日 午前	10:00～13:00	鉛筆デッサン	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示されます。	180分	200点
			学力型 3科目から 2科目選択方式	11:00～13:00		
小論文型	11月13日 午後	14:30～16:00	小論文	課題文を読み解き、意見を600字～800字程度で論述する。	90分	200点
実技型 イメージ表現		14:30～17:30	イメージ表現	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、アイデアスケッチ用紙(A4) 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	180分	200点

試験で使用できる用具

面接型 オンライン方式	面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできません。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。作品はカメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。
学力型・小論文型	黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(手動式・小型に限る、鉛筆使用者のみ)
実技型 鉛筆デッサン	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(手動式・小型に限る)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板(カルトン)、クリップ、羽ばうき(製図用ブラシ含む)、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆
実技型 イメージ表現	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(手動式・小型に限る)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板(カルトン)、クリップ、水溶性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラーなど)、色鉛筆、サインペン、マーカー、筆、筆洗、パレット

外国人留学生入試2期

- ・「外国人留学生」を対象とした入試種別です。
 - ・出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している方が対象になります。
 - ・外国籍者で、日本に長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有する方は、この入試種別の対象外になりますが、出願区分を「国内学生」として一般選抜1期に出願することができます（22ページの「一般選抜1期」を参照）。なお、在留資格「留学」への切替えを検討している方は、事前にご相談ください（51ページの「ビザ（査証）・在留資格について」を参照）。
- ※ 出願資格の詳細については5ページの「外国人留学生の出願資格」をご確認ください。

募集学部

国際文化学部、メディア表現学部、人間環境デザインプログラム、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部

学内併願について

募集学部の学科・コース、プログラムから第2志望まで学内併願することができます。

※ 面接型試験は、第1志望のみ選択できます。

受験型の選択について

以下の受験型から選択できます。また、複数の受験型を選択する場合は、最大で4つまで選択することができます。

試験日	受験型	試験科目・配点	国際文化	メディア表現	人間環境デザイン	芸術	デザイン	マンガ
2月4日	学力型 5科目から2科目選択方式	学力200点 (1科目100点×2)	○	○	○	○	○	○
2月5日 午前	実技型 鉛筆デッサン	鉛筆デッサン200点	-	-	-	○	○	○
	学力型 3科目から2科目選択方式	学力200点 (1科目100点×2)	○	○	○	-	-	-
2月5日 午後	小論文型	小論文200点	○	○	○	-	-	-
	実技型 イメージ表現	イメージ表現200点	-	-	-	○	○	○
2月6日	面接型 オンライン方式	面接160点 事前提出課題40点	○	○	○	○	○	○

選考方法について

- ・受験型ごとに判定を行います。また、複数の受験型を選択した場合は、それぞれの受験型で判定を行います。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて判定を行います。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力型試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・受験型ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位に関わらず入学手続きの際に入学する学科・コース、プログラムを選択することができます。

英語資格・検定試験スコアの利用

学力型試験において「英語」を選択した場合、英語資格・検定試験のスコアを利用（みなし得点）することができます。みなし得点の換算方法などの詳しい情報は37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

試験会場

京都精華大学

なお、面接型オンライン方式については、自宅などのインターネット接続環境とパソコンなどの機器が整った場所で受験してください。

入学検定料

30,000 円

受験型を1つ追加するごとに10,000円が加算されます。

学内併願しても追加料金はありません。

- ※ 入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しは一切認めません。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格を満たさなかった場合を除き、返還しません。

出願書類

学歴証明書類	出身学校が発行した、調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくは38ページの「出願書類について」をご確認ください。
外国人留学生の出願に必要な書類について	外国人留学生の方は、上記に加えて提出が必要な書類があります。詳しくは38ページの「外国人留学生の出願書類」をご確認ください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類	英語資格・検定試験スコアを利用する方は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは37ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

出願方法

出願方法については、38ページの「出願書類について」～43ページの「出願書類の送付」をご確認ください。

試験日程

出願期間	受験票印刷日	試験日	合否発表日	入学手続締切日
2022年12月23日(金)9:00～ 2023年1月6日(金)23:59	2月1日(水) 12:00～	2月4日(土) 2月5日(日) 2月6日(月)	2月17日(金) 12:00～	2月24日(金)

- ※ 出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。
- ※ 出願書類の提出期限：1月6日(金)消印有効

受験票

受験票印刷日以降に、「マイページ」から印刷して試験当日に持参してください。

面接型(オンライン方式)を受験する方は、試験当日に面接者の指示に従って、カメラに向かって提示してください。

合否発表

合否結果は「マイページ」で発表します。合格者に対しては合否発表日に「合格通知書」を送送します。

奨学金

この入試種別では以下の奨学金を申請することができます。

- ・ 私費外国人留学生 EJU 成績優秀特待生 (外国人留学生)
- ・ 入学試験成績優秀特待生

※ 詳しい情報は53ページの「外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

試験で使用できる用具

面接型 オンライン方式	面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできません。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。作品はカメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで写してください。なお、オンラインでの画面共有やデータファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。
学力型・小論文型	黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(手動式・小型に限る、鉛筆使用者のみ)
実技型 鉛筆デッサン	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(手動式・小型に限る)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板(カルトン)、クリップ、羽ぼうし(製図用ブラシ含む)、デッサン用スケール、はかり棒、擦筆
実技型 イメージ表現	黒鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り(手動式・小型に限る)、消しゴム(練り消しゴム含む)、画板(カルトン)、クリップ、水溶性絵具(アクリルガッシュ、ポスターカラーなど)、色鉛筆、サインペン、マーカー、筆、筆洗、パレット

試験内容

受験型・方式	試験日	時間	試験科目	出題内容	試験時間	配点
学力型 5科目から 2科目選択方式	2月4日	13:00～15:00	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」から出題 37ページの「英語資格・検定試験の利用について」を参照	120分	200点 (1科目100点×2)
			国語	「国語総合(古文・漢文を除く)」「現代文B」から出題 記述式の設問を含みます。		
			数学	「数学Ⅰ」「数学A」から出題		
			日本史	「日本史B」から出題		
			世界史	「世界史B」から出題		
※ 学力型は各科目に解答時間を設けません。120分で2科目を解答してください。						
実技型 鉛筆デッサン	2月5日 午前	10:00～13:00	鉛筆デッサン	2種類のモチーフを机上に配置して鉛筆で描写する。 【支給物】モチーフ、画用紙(B3) 【制作条件】出題内容によっては、制作条件が指示されます。	180分	200点
学力型 3科目から 2科目選択方式		11:00～13:00	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」から出題 37ページの「英語資格・検定試験の利用について」を参照	120分	200点 (1科目100点×2)
			国語	「国語総合(古文・漢文を除く)」「現代文B」から出題 記述式の設問を含みます。		
			数学	「数学Ⅰ」「数学A」から出題		
※ 学力型は各科目に解答時間を設けません。120分で2科目を解答してください。						
小論文型	2月5日 午後	14:30～16:00	小論文	課題文を読み解き、意見を600字～800字程度で論述する。	90分	200点
実技型 イメージ表現		14:30～17:30	イメージ表現	画用紙に印刷された図形から発想される世界を絵と文章で表現する。 【支給物】画用紙(B4)、作文用紙(B5)、アイデアスケッチ用紙(A4) 【制作条件】作文は試験時間内に作成し、1枚の作文用紙に収めること。	180分	200点
面接型 オンライン方式	2月6日	11:00～13:00 の間に受験を完了すること	面接	録画形式の面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験の中で学んだことなどについて複数の質問をしますので、回答を録画してください。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。 ※ 試験の所要時間は、受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。 ※ 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。	-	200点 (面接160点、 事前提出課題40点)
			自己推薦書 (事前提出)	あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述すること。	-	
	学びの計画書 (事前提出)	国際文化学部	あなたは国際文化学部でどのようなことが学びたいですか。その理由とともに述べてください。また、大学で学んだことはどのようにあなたの将来につながるか、自由に考えて、800字～1200字で記述してください。その際、本学ウェブサイトの学部紹介ページ(https://www.kyoto-seika.ac.jp/edu/culture/)に目を通してください。	-		
		メディア表現学部 人間環境デザインプログラム 芸術学部 デザイン学部	あなたの志望する学科・コース、プログラムで、在学中に学びたいことやチャレンジしたいことについて、その内容と理由について、800字程度(上限1200字)で記述してください。	-		
マンガ学部		あなたが志望するコースを受験しようと思った「きっかけ」となった作品または作家について、どこに惹かれたかを述べた上で、それを踏まえて、大学4年間で何を学びたいのかを800字～1200字で記述してください。 ※ 作品・作家は複数でも構いません。	-			
インターネット出願時に 入力(提出)すること						

英語資格・検定試験の利用について

本学が指定する英語の資格・検定試験のスコアを、学力型試験科目「英語」の得点にみなして換算します。この制度を利用する場合は、学力型（英語を必ず選択すること）を出願する必要があります。学力型は2科目選択となりますので、本学での試験の際は、「英語」以外の科目を必ず受験してください。なお、この制度を利用する場合でも、本学の「英語」を受験することができます。その場合は、本学が指定する英語の資格・検定試験の「みなし得点」と、本学の「英語」の得点を比較して、得点の高いほうで合否判定を行います。

みなし得点	CEFR	英検 2 級以上 または 2 級を 受験 CSE2.0	TOEIC L&R+S&W	TOEFL iBT	GTEC (4 技能)	IELTS (アカデミック モジュール)	TEAP (4 技能)	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定
100 点	B2	2,300 ~	1,560 ~	72 ~	1,190 ~	5.5	309 ~	600 ~	160 ~
90 点	Upper B1	2,150 ~	1,360 ~	57 ~	1,080 ~	4.5	270 ~	510 ~	150 ~
80 点	Lower B1	1,950 ~	1,150 ~	42 ~	960 ~	4.0	225 ~	420 ~	140 ~

- ・ CEFR とは Common European Framework of Reference for Languages（ヨーロッパ言語共通参照枠）およびそれが示す到達目標を指します。
- ・ 英検は 2 級以上または 2 級を受験して、指定のスコアを取得することが採用条件となります。
- ・ TOEIC L&R スコアに TOEIC S&W スコアを 2.5 倍して合算したスコア。
- ・ TOEFL-iBT は Test Date スコアを採用します（My Best スコアは採用しません）。
- ・ GTEC は、Basic と Core は対象とせず、Advanced と CBT に限ります。
- ・ TEAP は、全 3 回の試験での技能ごとの高得点を採用するのではなく、1 回のみ得点を採用します。
- ・ 資格の有効期限は、取得日が 2023 年 4 月 1 日から遡って 3 年以内であるものに限り（スコアに有効期限がある場合は 2023 年 4 月 1 日時点で有効であること）。

申請方法

申請は、マイページで出願登録を行う際に、学力型から「英語」を含む 2 科目を選択し、「英語資格・検定試験利用制度を申請する」を選択してください。また、スコアを証明する成績証明書などの写しを、出願書類と一緒に出願期間内に送付してください。スコアは 2020 年度以降に受験して取得したものを有効とします。スコアに有効期限がある場合は、2023 年 4 月 1 日時点で有効なスコアであることが必要です。いずれの資格・検定試験においてもオフィシャルスコアに限ります。

対象となる入試種別

学校推薦型選抜【公募制】、一般選抜 1 期、一般選抜 2 期、外国人留学生入試 1 期、外国人留学生入試 2 期

資格取得特待生（国内学生対象）との併用について

英語資格・検定試験を使用する方は、併せて「資格取得特待生」に申請することができます。

「資格取得特待生」とは、国内学生を対象とした奨学金制度です（TEAP、ケンブリッジ英語検定は対象外）。

申請する場合は、本学ウェブサイト（奨学金ページ）から「申請書」をダウンロードして必要事項を記入の上、出願書類に同封してください。申請書の提出がない場合は、奨学金選考の対象外となります。

※ 詳しい情報は 51 ページの「国内学生を対象とした本学独自の奨学金」をご確認ください。

出願書類について

国内学生の出願書類

学歴証明書類	以下のいずれかの書類の原本を1通提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> 日本の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部などの調査書 ※ 厳封されたもの 日本の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部などの卒業証明書または卒業見込証明書 高等学校卒業程度認定試験の合格証明書、合格成績証明書、または合格見込成績証明書 海外において上記の(1)～(3)に相当する証明書 国際バカロレア (Diploma 取得要 / Course Results のみ不可)、GCEA レベル (E 評価以上 / 2科目以上)、アビトゥーア (ドイツ)、バカロレア (フランス) のいずれかの資格を証明する書類 その他の大学入学資格を証明する書類
推薦書	学校推薦型選抜 [公募制] に出願する方は提出してください。 本学指定の様式をインターネット出願ページ (出願書類・発送要領) でダウンロードして使用してください。 URL : https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/gid ※ 推薦書は 2022 年 4 月以降に発行されたものに限ります。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入学共通テスト利用入試に出願する方 は、大学入試センターが交付する「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」から、「令和5年度共通テスト成績請求票 (私立大学・公私立短期大学用)」を1枚だけ切り離し、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類 (写し)	英語資格・検定試験スコアを利用する方 は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは 37 ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

外国人留学生の出願書類

学歴証明書類	以下のいずれかの書類の原本を1通提出してください。 ※ 原本を提出できない事情がある場合は、出願書類を提出する前に入学グループまでお問合せください。本学が許可した場合を除き、書類の写しの提出は認めません。 <ol style="list-style-type: none"> 各国の高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書 各国の高等学校卒業相当学力認定試験の合格証明書または合格見込証明書 日本の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部などの調査書 国際バカロレア (Diploma 取得要 / Course Results のみ不可)、GCEA レベル (E 評価以上 / 2科目以上)、アビトゥーア (ドイツ)、バカロレア (フランス) のいずれかの資格を証明する書類 その他の大学入学資格を証明する書類
日本語能力を証明する書類 (写し)	出願資格を満たしたことを証明する成績通知書または成績証明書のいずれか1点の写しを提出してください。
日本での学修状況を証明する書類	出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有する方は、在籍している日本の学校の以下のすべてを提出してください。証明書の有効期限は発行日から 30 日間です。 ・ 在籍証明書 ・ 成績証明書 ・ 出席状況を証明する書類 ※ 日本の高等学校に在籍し、調査書を提出する方は、上記の書類の提出は不要です。 ※ 在籍する日本の学校が、出席状況を証明する書類を発行しない場合、出願書類を提出する前に入学グループまでお問合せください。
パスポート (写し)	パスポートの顔写真のページの写しを提出してください。 ※ 日本国籍のパスポートで入国したことがある方は、その写しと日本国籍離脱の証明書 (戸籍謄本) も提出してください。
在留カード (写し)	出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有する方 は、在留カード (両面) の写しを提出してください。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入学共通テスト利用入試に出願する方 は、大学入試センターが交付する「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」から、「令和5年度共通テスト成績請求票 (私立大学・公私立短期大学用)」を1枚だけ切り離し、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。
英語資格・検定試験スコアの証明書類 (写し)	英語資格・検定試験スコアを利用する方 は、スコアを証明する書類の写しを出願書類と一緒に送付してください。詳しくは 37 ページの「英語資格・検定試験の利用について」をご確認ください。

海外の学校が発行する証明書類について

日本語または英語以外で書かれた各種証明書は、在日外国公館、在外公館などの公的機関による法定翻訳または在籍校 (日本語学校を含む) による公印付き翻訳 (日本語または英語) を添付してください。

2回目以降の出願について

2023年度入試で2回目以降の出願にあたっては、一度提出した書類を再提出する必要はありません。ただし、以下の書類については出願ごとに提出が必要です。なお、転居などにより各種証明書の記載内容が変更された場合は再提出してください。

<p>日本での学修状況を証明する書類</p>	<p>出願時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有する方は、在籍している日本の学校の以下のすべてを提出してください。証明書の有効期限は発行日から30日間です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在籍証明書 ・ 成績証明書 ・ 出席状況を証明する書類 <p>※ 日本の高等学校に在籍し、調査書を提出する方は、上記の書類の提出は不要です。 ※ 在籍する日本の学校が、出席状況を証明する書類を発行しない場合、出願書類を提出する前に入学グループまでお問合せください。</p>
<p>各種証明書</p>	<p>転居、在留カードの更新などにより、各種証明書の記載内容を変更した場合は、再提出してください。</p>

一般選抜と大学入学共通テスト利用入試を同時に出願する場合

一般選抜と大学入学共通テスト利用入試を同時に出願する場合、学歴証明書などの出願書類は1通のみ必要になります。また、封筒を1つにまとめて送付してください。

顔写真の登録について

出願にあたっては、顔写真が必要です。「マイページ」を登録する際に、以下の要領にしたがって顔写真を登録してください。顔写真は試験当日の本人照合、入学後の学生証用の写真として利用します。

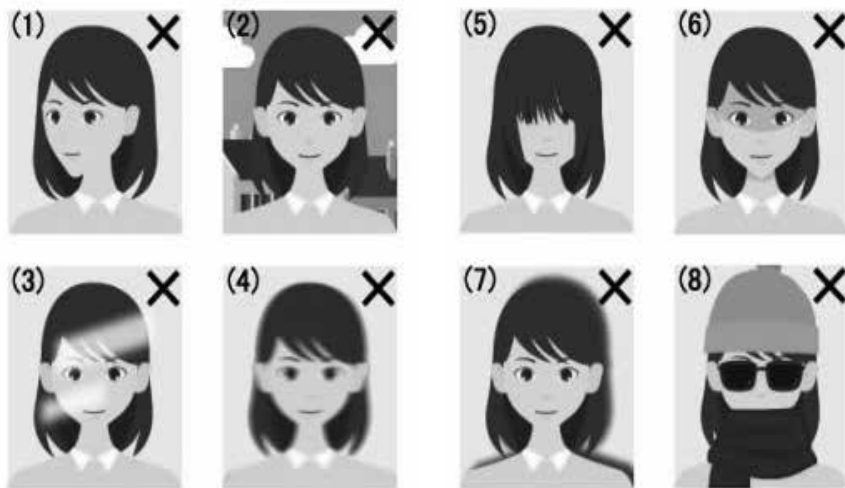
※ 入学後の学生証用の写真は、入学手続時に変更することができます。

適切な写真の例



- ・ カラー写真
- ・ 上半身・正面
- ・ 無帽
- ・ 背景なし
- ・ 枠なし
- ・ 学校の制服以外であること

不適切な写真の例



- ・ 正面を向いていない
- ・ 背景に風景や柄が写っている
- ・ 照明が反射している
- ・ ピントがぼけたり、手振れによって不鮮明
- ・ 前髪が長すぎて目元が隠れている
- ・ 顔に影が写っている
- ・ マフラーやスカーフで顔の輪郭が隠れている

マイページの登録について

本学ではインターネットで出願を受け付けており、最初に「マイページ」の登録が必要になります。

以下では「マイページ」登録の流れについて、要点だけを説明しています。実際の登録にあたっては、画面の指示に従って進めてください。



QRコードを読み取って
「インターネット出願ページ」
へアクセス

①入試情報ページ



本学ウェブサイトの入試情報ページから、「インターネット出願ページ」へ進んでください。

②インターネット出願ページ



「インターネット出願ページ」は利用手順、出願書類の発送方法、入学検定料の支払方法、よくある質問を掲載しています。画面右上の「マイページ」ボタンをクリックして進んでください。

③マイページのログインページ



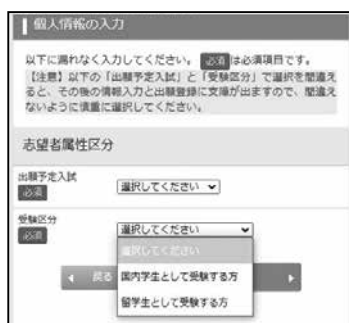
「マイページ」のログイン画面が表示されます。最初は画面下の「マイページを初めてご登録の方」から進んでください。登録したメールアドレスに「マイページ仮登録完了」通知が届きますので、メール本文のURLにアクセスして本登録を行ってください。

④基本情報、顔写真の登録



本登録が完了すると、基本情報、顔写真の登録へ進みます。まず、「基本情報の登録」から始めてください。

⑤志願者区分の選択



最初に「出願予定入試」と、「出願区分」を選択してください（5ページの「出願区分について」を参照）。

※日本国内に在住している、在留資格「留学」を有する（または取得を希望する）外国籍者は、「留学生として受験する方」となりますので、間違えないように選択してください。

⑥基本情報の入力



画面の指示に従って、基本情報を入力してください。

基本情報の入力完了したら、「顔写真登録」へ進んでください。顔写真の注意事項は39ページの「顔写真の登録について」をご確認ください。

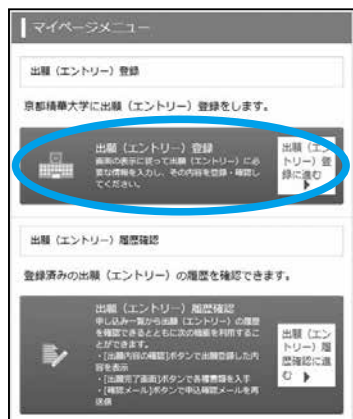
出願（エントリー）登録

基本情報の入力と、顔写真の登録が完了し、各入試種別の出願期間になると、出願（エントリー）登録ができます。

以下では出願の流れについて、要点だけを説明しています。実際の登録にあたっては、画面の指示に従って進めてください。

- ※ 出願登録が完了し、入学検定料を納入した後、出願した内容（志望、受験型）を変更することはできません（入学検定料を納入する前であれば、登録をやり直すことができます）。
- ※ 出願期間内に登録が完了しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。

①出願（エントリー）登録



各入試種別の出願期間（エントリー期間）になると、登録ができます。

「出願（エントリー）登録」から進み、出願する入試種別を選択してください。

②入試種別の選択



出願する入試種別を選択してください（選択するとオレンジ色になります）。

③志望先の選択



志望する学科・コース、プログラムを選択してください。選択した順番が志望順位になります（1つ目に選んだものが第1志望になります）。

④受験型（試験科目）の選択



受験型を選択します。複数の受験型を選択する場合は、必ず一度に登録をしてください。登録完了後に追加することはできません。

⑤事前提出課題などの入力



選択した受験型によって、事前提出課題（自己推薦書、学びの計画書など）の入力フォームが表示されます。学部ごとの出題内容を確認して入力してください。

※総合型選抜 1期における体験授業の参加希望日は、ここで選択してください。

⑥出願完了画面



出願完了画面が表示されます。

1. 出願書類一覧
出願に必要な書類の一覧が表示されます。「印刷ページ」から「宛名ラベル」などを印刷する画面を表示することができます。

2. 入学検定料のお支払い
「検定料のお支払い」から、入学検定料の支払い画面へ進みます。

出願（エントリー）に関する注意事項

- ・ 出願期間内で、入学検定料を納入する前であれば、出願登録を最初からやり直すことによって、登録内容を変更することができます。
- ・ 出願登録の完了後に、氏名や住所などの個人情報の誤りに気づいた場合は、すみやかに入学グループまでご連絡ください。

操作に関するお問合せ

「インターネット出願ページ」の「よくある質問・お問合せ」では、操作に関するお問合せへの回答を掲載していますので、ご利用ください。
URL： <https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/faq>

志願受付操作サポート窓口

TEL：0120-752-257

受付期間：2022年8月1日（月）～2023年3月31日（金）

受付時間：毎日9：00～20：00

※ 上記期間のうち、入試種別ごとの出願期間のみご利用いただけます。また、年末年始（12月29日～1月3日）は休業させていただきます。

入学検定料の支払い

マイページ「出願完了画面」にある「検定料のお支払い」から、「決済専用サイト」へ進みます。お支払い方法をクレジットカード、コンビニ、ネットバンキング、ATM（ペイジー）の中から選択して、**出願期間内に納入手続きを行ってください。**

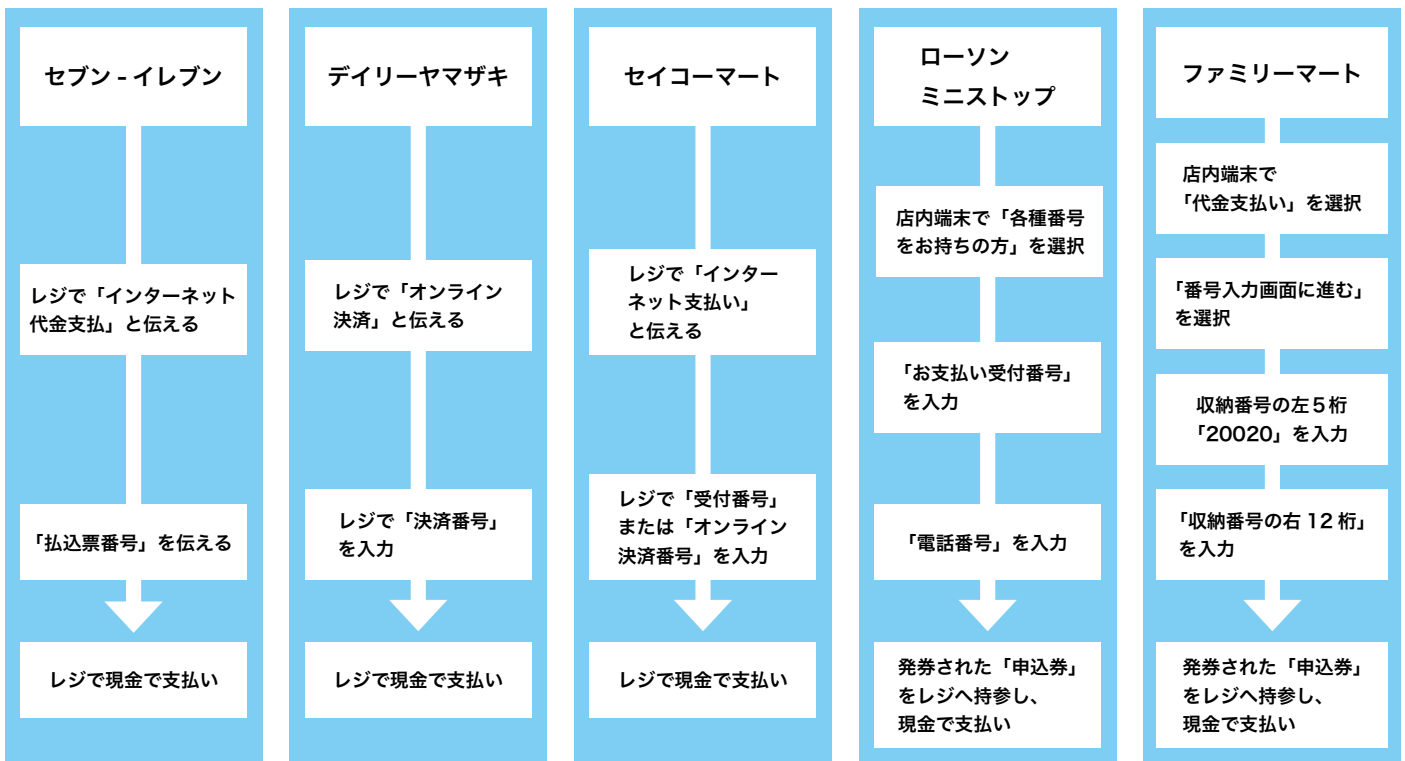
納入が完了すると、「納入完了の通知メール」が届きます。

- ※ **出願期間内に入学検定料を納入しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。**
- ※ 入学検定料の他に、支払手数料990円が必要です。
- ※ いったん納入された入学検定料は、出願資格が受理されなかった場合を除いて返還しません。

お支払い内容	
店舗名	京都精華大学
取引ID	T07720220000000000000000344
お客様名	入試合格
ご注文内容	検定料
金額	40,990 円
重要時刻経過	2022/06/08 23:59:00

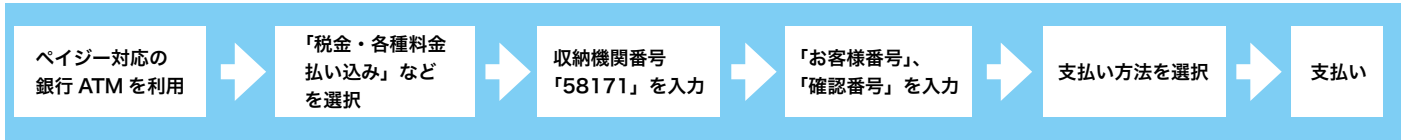
コンビニエンスストア

お支払い方法から「コンビニ」を選択し、「お支払い情報」を取得した上で、以下の手順に従って手続きを進めてください。



ATM (ペイジー)

お支払い方法から「ATM (ペイジー)」を選択し、「お支払い情報」を取得した上で、以下の手順に従って手続きを進めてください。



ネットバンキング

お支払い方法から「ネットバンキング」を選択し、画面の指示に従って手続きを進めてください。

クレジットカード

お支払い方法から「クレジットカード」を選択し、画面の指示に従って手続きを進めてください。

海外からの納入について

海外からの納入方法は、クレジットカードのみに対応しています。

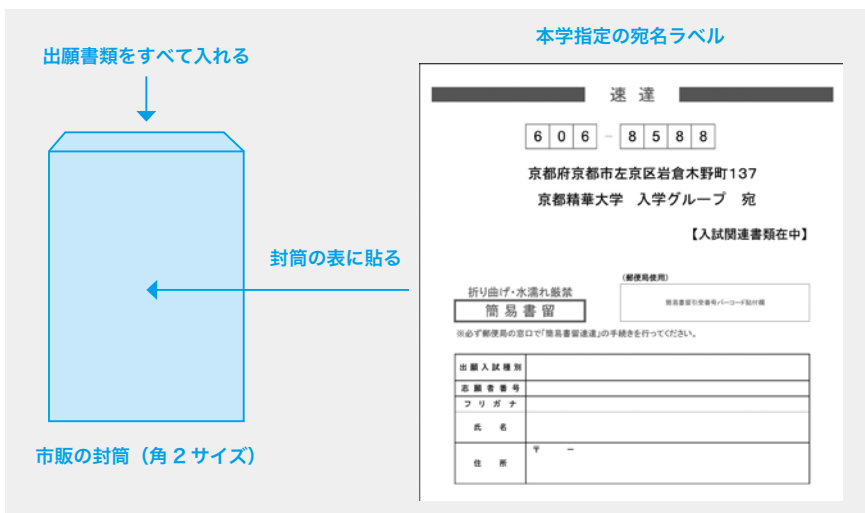
納入に関する注意事項

各納入手順は変更される場合があります。ご不明な場合は、株式会社ペイジェントのウェブサイトをご確認ください。
(購入者の支払いの流れ) URL : https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay

出願書類の送付

出願にあたっては、必要な書類 (38 ページの「出願書類について」参照) をすべて揃えて、市販の角 2 サイズの封筒を使用して、郵便局の窓口から簡易書留・速達で送付してください。封筒の表には、本学指定の「宛名ラベル」を貼り付けてください。「宛名ラベル」は、出願登録完了時に「マイページ」で印刷することができます (志願者の氏名などが記載されたラベルが印刷できます)。

海外から送付する場合は、任意の封筒を使い、「出願する入試種別名、出願書類在中」と表書きをして、国際宅配便 (EMS、DHL、UPS、FedEx など) で送付してください (本学指定の宛名ラベルは必要ありません)。



海外から送付する際の宛先

Kyoto Seika University Admissions Office
137 Iwakura-Kino-cho, Sakyo-ku, Kyoto
606-8588 JAPAN

出願書類に関する注意事項

- ・ 学内併願する場合でも、提出する書類 (学歴証明書など) は 1 通で構いません。
- ・ 2023 年度入試において 2 回目以降の出願をする場合、一部の書類を除き、前の入試で提出した書類を再度提出する必要はありません。詳しくは 39 ページの「2 回目以降の出願について」をご確認ください。
- ・ 郵便局、配送会社が発行する受付番号、追跡番号などの控えは、郵便事故などによる不着の際に必要となりますので、必ず各自で保管してください。
- ・ 本学窓口では出願書類の受付を行っていません。
- ・ 出願書類の到着状況に関するお問合せには応じられません。
- ・ 出願資格を確認するために必要な書類が提出されなかった場合、出願が認められない場合があります。
- ・ 出願期間内にすべての書類を提出しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。
- ・ いったん提出された書類は原則として返却しません。

受験票（参加票）の印刷

受験票は、各入試種別における受験票印刷日の 12:00 以降に「マイページ」で受験票の PDF をダウンロードして、印刷してください。必ず試験当日までに、試験日・受験型・集合時間などの記載事項をご確認ください。記載内容に不備がある場合はすみやかに入学グループまでご連絡ください。



受験票（参加票）は受験型ごとに発行されます。

※総合型選抜 2 期は 1 枚になります。

座席番号と受験番号の違い

座席番号は、受験型ごとにつけられる 9 桁の番号です。受験番号は、志望学科・コース、プログラムごとにつけられる 8 桁の番号です。

本学試験会場では、座席番号に着席してください。

可否発表は受験番号で行います。

試験会場（京都精華大学）

交通アクセス

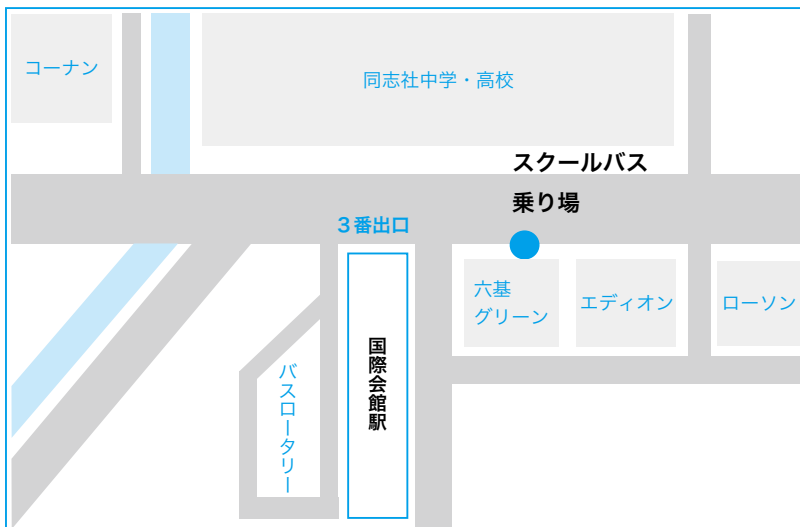
京都精華大学（京都市左京区岩倉木野町 137 番地）

- ・ JR「京都駅」より地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館駅」下車、スクールバスで約 10 分
- ・ 阪急京都線「烏丸駅」より地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館駅」下車、スクールバスで約 10 分
- ・ 京阪鴨東線「出町柳駅」より叡山電鉄に乗り換え、「京都精華大前駅」下車、徒歩すぐ

スクールバス案内

試験当日は、地下鉄烏丸線「国際会館駅」～本学間でスクールバスを運行しています。

スクールバス乗り場は「国際会館駅」3 番出口を出て右になります。時刻表は本学ウェブサイト（交通アクセスページ）で案内をします。



QR コードを読み取って
「交通アクセスページ」へアクセス

試験会場に関する注意事項

- ・ **キャンパス内は自家用車の乗り入れ・駐車はできません。**また、キャンパス周辺での駐停車、乗り降りにご遠慮ください。電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
- ・ 試験会場内には、付添者のための控室はありません。

オンライン方式入試について

- ・「面接型」、「プレゼンテーション型」の試験では、オンライン面接システム「HireVue（ハイアービュー）」を使用します。
- ・オンライン試験は、面接者の質問に対する回答を自分で録画して送信する形式となりますので、指定時間内に受験を完了してください。**試験時間を過ぎての回答は無効とします。**
- ・受験するためには、スマートフォン、タブレット、パソコン（カメラ・マイク・スピーカーが付いたもの）のいずれかの機器と、安定したインターネット接続環境（Wi-fiを推奨）が必要です。**推奨動作環境については「オンライン方式入試の練習用サイト」に記載しています。**要件を満たすスマートフォン、タブレット、またはパソコンを用意してください。
- ・スマートフォン、タブレットを使用する場合は、専用アプリ（HireVue Candidates）のインストールが必要です。
- ・受験する場所は、騒音や障害物がなく、十分に明るい環境を用意してください（公園、インターネットカフェ、レストランなどは不可）。
- ・受験時に、志願者以外の者（第三者）の同席は認めません。
- ・受験時に、受験票の写真と本人を照合しますので、帽子やサングラスなどの顔が隠れるものは身につけないでください。
- ・受験するための機器、環境を用意することができない場合は、出願期間中に入学グループにご連絡ください。

オンライン方式入試の練習用サイト

本学では、オンライン方式入試を事前に練習するための「練習用サイト」を公開しています。



QRコードを読み取って
「オンライン方式入試の練習用サイト」へアクセス

試験当日および受験上の注意

試験室の案内について

受験票にはQRコードを掲載しています。これをスマートフォンで読み込むことで、「試験室の案内地図」が表示されます。「試験室の案内地図」は試験当日に公開します。

試験室への入室

- ・集合時間は試験開始時刻の30分前です。また、試験室への入室は試験開始時刻の60分前から可能です。
- ・机には志願者ごとの座席番号札を掲示していますので、受験票（参加票）に記載された座席番号を確認し、指定された座席に着席してください。
- ・**試験開始時刻から30分を超えて遅刻した場合は受験を認めません。**
- ・体験授業日、試験日を間違えた場合、受験は認めません。

試験当日の注意

1. 学内の食堂、コンビニエンスストアは営業しません。昼食が必要な場合は各自で持参して指定された場所で食事をとってください。
2. 天候などによる、交通機関への影響に十分に留意し、試験開始時刻に遅れないよう注意してください。
3. 台風、地震などの自然災害、火災、停電、その他不可抗力による事故などが発生した場合、試験開始時刻・終了時刻の繰り下げや、試験日時の変更などの緊急措置をとることがあります。**緊急時における入試の対応については、本学ウェブサイト（入試情報ページ）でお知らせします。**なお、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
4. 服装は自由、上履きは不要です。ただし、英文字や図などがプリントされている洋服、マスクなどは着用しないでください。なお、総合型選抜1期の体験授業では、汚れてもいい、動きやすい服装が望ましいです。
5. 試験会場では他の受験者との会話は謹んでください。
6. 受験票（参加票）は必ず「マイページ」より印刷し、忘れないように持参してください（44ページの「受験票（参加票）の印刷参照」）。紛失または忘れた場合は、試験開始までに本学の係員に申し出てください。



QRコードを読み取って
「入試情報ページ」へアクセス

受験上の注意

【本学試験会場で実施する試験】

1. 携帯電話、スマートフォン、イヤホンなどの電子機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってカバンに収納してください。試験時間中にこれらの電子機器を身につけていると不正行為になることがあります。なお、カバンの中で携帯電話などが鳴った場合は、試験監督者が本人の了解を得ずに試験室の外に持ち出すことがあります。
2. 試験で使用できる用具については、受験型ごとに指定されたもの以外は認めません。ただし次のものは必要に応じて使用することを認めます。時計（辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、スマートウォッチは不可）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋・箱から取り出したもの）
3. 筆記用具、画材などの貸し出しは行いません。
4. 耳栓は、監督者の指示などが聞き取れない場合がありますので、使用することを認めません。
5. 試験室では監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為になることがあります。
6. 試験中に監督者が試験実施上必要な打ち合わせ、指示、説明、巡回を行うことによって生じる音などについて、特別な措置は行いません。
7. 試験室の設備（椅子・机・空調・照明・音響設備など）の違いなどに関する配慮は一切行いません。
8. 試験室を換気するために窓や扉の開放を行うことがあります。冬季においては防寒着を持参してください。
9. 試験中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについて、特別な措置は行いません。例として、風雨、雷鳴、航空機、自動車、鉄道などの騒音、緊急車両のサイレン、動物の泣き声、周辺イベントのアナウンスや歓声など、工事の音、周辺建物のチャイム音、試験室の空調や換気扇、携帯電話や時計などの短時間の鳴動、他の受験者が発する咳・くしゃみ・鼻をすする音・筆記用具の使用音など。

【オンライン方式で実施する試験】

1. 使用機器の動作、通信環境については「オンライン方式入試練習用サイト」で事前に確認してください。
2. 指定された資料以外の使用は認めません。ただし次のものは必要に応じて使用することを認めます。時計（辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、スマートウォッチは不可）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋・箱から取り出したもの）
3. 他者の助言や協力ができない環境で受験してください。
4. 試験時間を過ぎての回答は無効とします。
5. 使用機器、通信環境の違いなどに関する配慮は一切行いません。
6. 試験中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについて、特別な配慮は行いません。
7. 面接の録画動画は、評価および不正行為防止のために本学で保管します。

不正行為について

以下のことをすると不正行為になります。不正行為であると判断した場合、直ちに試験の中止と退室を命じ、当該年度の入学試験のすべてを無効とします（入学検定料の返還はしません）。すでに実施した入学試験で合格している場合も、合格を遡及して取り消します。また、以後に実施される入学試験の受験を認めません。

【本学試験会場で実施する試験】

1. カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案などを見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
2. 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
3. 試験監督者による「解答を始めてください」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
4. 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名や座席番号を記入するなど）をすること。
5. 試験時間中に、問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
6. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、イヤホン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダーなどの電子機器類をカバンに収納せず、身につけたり手に持っていること。
7. 試験監督者による「解答をやめてください」の指示の後に、解答をすること。

【オンライン方式の試験】

1. 試験時間中にスマートフォンやパソコンなどを使用して回答について調べること。
2. 試験時間中に他者の助言や協力を得ること。
3. 試験時間中に指定された資料以外を使用すること。
4. 試験内容、回答中の受験者を録音・録画すること。

【本学試験会場で実施する試験・オンライン方式で実施する試験共通】

1. 出願時に、故意に虚偽の登録や書類提出（本人以外の氏名などを入力したり、本人以外の写真を登録したりするなど）をすること。
2. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
3. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

感染症への対応について

志願者が学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザなど）に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者に広がるおそれがありますので、担当医師が「感染のおそれがない」と認めない限り、原則として受験することはできません。また、海外から日本に入国して受験する場合、防疫対策として要請される入国後の待機期間中は受験することができません。なお、感染症への対応に関しては、試験実施日の状況によって対応が異なるため、入学試験ごとに本学ウェブサイト（入試情報ページ）に「入試当日の感染症拡大防止対策について」を掲載します。受験の際には、必ず本学ウェブサイト（入試情報ページ）で感染症への対応について最新の情報をご確認ください。

感染症による入学検定料返還または振替受験申請

志願者が学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザなど）の罹患によって受験を欠席した場合、入学検定料（欠席した日）の返還や、後日の入試種別への振替受験を申請することができます。申請方法は以下の通りです。

※大学入学共通テスト利用入試は申請の対象外です。

1. 出願した試験日当日 17:00 までに、メールまたは電話で入学グループに連絡してください。
2. 以下の書類を欠席した試験日を含めて7日以内に送付してください。
3. 「入学検定料返還または振替受験申請書」（本学指定様式）と、診断書（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名、欠席した試験日が含まれる加療期間）の写しを、試験日を含め7日以内に送付してください。

※ 期限内に申請しなかった場合は受付けません。

※ 後日の入試種別を振替受験する場合でも、出願登録などは各自で行う必要があります。

受験上の配慮について

障害・疾病・負傷などがあるために受験上の合理的配慮を希望する方は、**出願開始日の1ヶ月前までに**入学グループにご連絡ください。申請手順は以下の通りです。なお、出願後に不慮の事故（交通事故、負傷、発病）などにより、配慮が必要となった場合も、すみやかにご連絡ください。

1. 出願（エントリー）開始日の1ヶ月前までに入学グループにご連絡ください。
2. 「受験上の配慮申請書」をお渡ししますので、必要事項を記入のうえ、根拠書類（医師の診断書、検査結果、障害者手帳、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書など）を添付して、入学グループに送付してください。
3. 本学から、決定した配慮内容をお知らせします（必要な場合は面談を行います）。

修学上（入学後の大学生活など）の配慮について

修学上の合理的配慮について質問や相談などがある場合は、本学の障害学生支援室までメールでお問合せください。必要な場合は、障害学生支援室および、入学を予定している学科・コース、プログラムの教員との面談を行います。

修学上の配慮に関する相談は、入学手続完了後でも可能ですが、本学での準備に時間を要する場合がありますので、できる限り早めにご相談をお願いします。

本学の支援制度の内容や利用方法、施設・設備などについては、本学ウェブサイト（障害学生支援ページ）でご確認ください。



QRコードを読み取って
「障害学生支援ページ」へアクセス

自然災害等の被災者に対する学費減免等救援措置

本学では、自然災害などにより被災した保護者の方の経済的負担を軽減し、受験生の進学のための機会確保を図るために、災害救助法などの適用地域居住の被災者を対象とした救援措置を設けています。救援措置の適用を希望する場合は入学グループまでご連絡ください。

	入学前	入学後
金額（年間）	入学検定料：全額免除 入学金：全額免除 授業料：最大年間授業料の 1/4 の額を減免	最大年間授業料の 1/2 の額を減免
対象	災害救助法の適用地域に志願者本人もしくは学費支弁者が居住し、就学継続が著しく困難となった者	
採用人数	不定	
申請および選考方法	被災状況と家計、国や地方公共団体による支援状況、奨学金利用状況を総合的に審査	
時期	災害発生時	

合否発表

合否結果は「マイページ」の「合否照会」でご確認ください。**合否発表日の 12:00 に発表します。**

合格者に対しては、発表日に「合格通知書」、「入学手続案内」などの書類を特定記録・速達郵便で発送します。また、不合格や欠席した方には、書面による通知は行いません。なお、合否結果に関する問い合わせには一切応じられません。



合否発表は受験番号で行います。学内併願した方、複数の受験型で受験した方は、それぞれの受験番号をご確認ください。

合否判定に関する注意事項

- ・ 出願した受験型において指定された試験科目（受験型によっては提出物を含む）をすべて受験（提出）しなければなりません。1つでも受験（提出）されなかった場合は、合否判定において不合格となります。
- ・ 合格発表の後、出願書類に虚偽の記載が発覚した場合、また、2023年4月1日時点において出願資格を満たせなかった場合は、入学試験の合格を取り消します。

追加合格について

入学手続の状況によって、追加合格を発表する場合があります。追加合格が生じた場合は、追加合格発表日に、対象者に対して「追加合格通知」を発送します。手続期間は以下の通りです。なお、追加合格の有無に関するお問合せには一切応じられません。

追加合格の日程

追加合格発表日	入学手続時納入金の納入期限	学籍情報登録などの手続期限
2023年3月23日（木）	3月27日（月）	3月28日（火）

入学手続き金の納入

入学手続きは、入学手続き時納入金（入学金・第1クォーターの授業料・同窓会費・教育後援会費）を、所定の入学手続き締切日までに納入することで完了します。**入学手続き締切日までに納入が完了しない場合は、入学を辞退したものとします。**なお、入学手続き締切日後の入学手続きはいかなる理由があっても認めません。

学部		国際文化学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部 マンガ学部 人間環境デザインプログラム
入学手続き時納入金		521,500円	546,500円	637,500円	644,750円
内訳	入学金	200,000円			
	授業料 (第1クォーター分)	271,500円	296,500円	387,500円	394,750円
	同窓会費(終身会費)	10,000円			
	教育後援会費(4年分)	40,000円			
初年度納入金 (入学手続き時納入金を含む)		1,336,000円	1,436,000円	1,800,000円	1,829,000円

※ 外国人留学生は上記に加え、入学手続きに「外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険加入費」13,660円(4年分)が必要です(本学に在籍する外国人留学生のための保険です。金額は2022年度の実績であり、2023年度の加入費は変更する場合があります)。

手続期限

手続期限は入試種別ごとに定めています。各入試種別のページに記載した「入学手続き締切日」をご確認ください。

国内学生を対象にした「学校推薦型選抜[公募制]」については、2種類の納入方式があります。

- ・一括納入 第1次手続き締切日までに「入学金」、「第1クォーター授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」を納入する
- ・2段階納入 第1次手続き締切日までに「入学金」を納入し、第2次手続き締切日までに「第1クォーター授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」を納入する

納入方法

入学手続き時納入金は、次のいずれかの方法で納入をお願いします。詳細は合格者に案内します。

金融機関窓口	合格通知に同封された「入学手続き時納入金納入用紙」を銀行などの各金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く)に持参して納入してください。
金融機関 ATM、ネットバンキング	「入学手続き時納入金納入用紙」に記載している口座へ振り込んでください。
国際学費決済サービス「Flywire」	日本円以外の通貨で決済できるインターネットサービスです。海外在住の方などはこのサービスを利用してください。

入学手続き時納入金の振替

入学手続きを完了した合格者が、新たに別の入試種別で合格した学部・学科・コース、プログラムへの入学に変更を希望する場合は、以下の要領で振替手続きを行ってください。

インターネット出願ページ(出願書類・発送要領)(URL: <https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/gid>)から、本学指定の様式「入学手続き時納入金振替申請書」をダウンロードして印刷し、新たに合格した入試種別の入学手続き締切日(必着)までに、本学の経理チームまで送付してください。

入学の辞退

入学手続きを完了した合格者が、その後、入学の辞退を希望する場合は、以下の要領で入学辞退手続きを行ってください。「入学金（200,000円）」を除く「第1クォーター授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」を返還します。

納入金の返還日程について

2023年3月17日（金）までに提出された場合：3月31日（金）までに返還

2023年3月18日（土）から3月31日（金）までに提出された場合：4月28日（金）までに返還

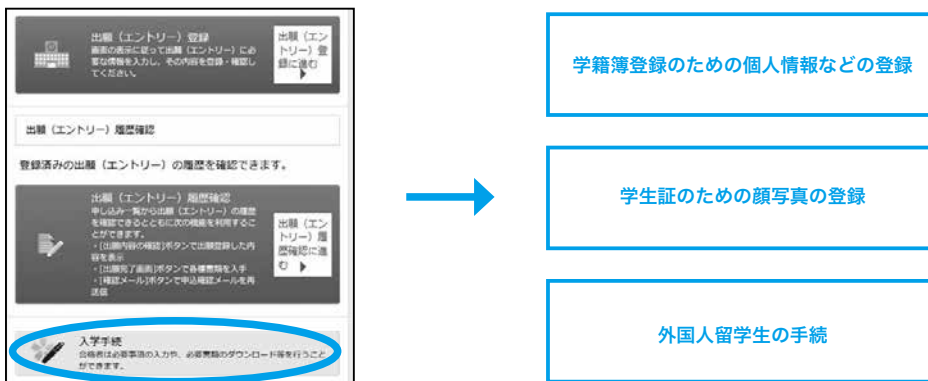
申請期限 2023年3月31日（金）

申請方法 「マイページ」にログインして「入学手続き」から「入学辞退手続き」へ進み、必要事項（返還する銀行口座、辞退理由など）をすべて入力してください。

※申請期限までに手続きを完了できない場合や、申請内容に不備がある場合は返還できません。いったん申請した入学辞退を取り消すことはできません。

入学準備に必要な各種情報の登録について

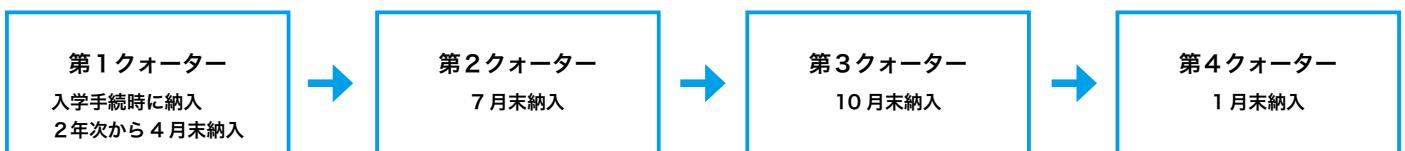
入学手続き時納入金の納入が完了した後、「マイページ」で入学準備に必要な各種情報の登録を行ってください。詳しい登録方法は合格通知に同封する「入学手続案内」に記載しています。



入学後の授業料納入について

本学では年間の授業を4期に分けて行うクォーター制を導入しています。入学後の授業料は、クォーターごとに設けられた納入期日までに、それぞれ年間授業料の4分の1の金額を納入します。

学部	国際文化学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部 マンガ学部 人間環境デザインプログラム
授業料（クォーターごと）	271,500円	296,500円	387,500円	394,750円
年間授業料	1,086,000円	1,186,000円	1,550,000円	1,579,000円



パソコンの購入について

本学では、従来の対面型授業のほか、より高い教育効果が得られる科目については、オンラインでの授業も取り入れています。また、各学部における専門科目の課題制作のためにも、学生各自にパソコンが必要となります。

入学予定の皆さんには、原則としてノートパソコンの購入と、自宅や下宿先におけるWi-Fiなどのインターネット接続環境の準備をお願いします。指定のモデルや購入金額、購入時期などについては、学科・コース、プログラムごとに異なります。詳細については合格者に案内します。

ビザ（査証）・在留資格について

在留資格を有していない場合

本学では、所定の期日までに入学手続を完了した日本国外在住者のうち、在留資格「留学」の取得を希望する方に対して、本人に代わって出入国在留管理局へ「在留資格認定証明書（COE）」の交付申請を代理で行います。

申請に必要な書類や手続などは「入学手続案内」に記載していますので、必要書類を期日までに提出してください。在留資格認定証明書（COE）の交付には、出入国在留管理局での審査に7～10週間を要します。代理申請を希望する場合は、できるだけ早めに入学手続を完了させてください。

在留資格を有している場合

日本国内の大学や日本語学校から本学に進学する方や、本学の入試に合格した時点で、すでに有効な在留資格「留学」を有している場合は、在留期限に応じて「在留期間更新許可申請」を各自で行ってください。詳しくは「入学手続案内」でご確認ください。

在留資格「留学」以外を有している場合

- ・日本で長期滞在可能な在留資格（「留学」以外）を有している場合は、在留資格「留学」への変更義務はありませんが、外国人留学生対象の各種補助制度の利用ができない場合があります。
- ・「短期滞在」および「特定活動（出国準備）」の在留資格を有している場合、原則として一度日本を出国し、在留資格認定証明書（COE）を申請する必要があります。
- ・「留学」以外の在留資格から「留学」へ変更を希望する方は、「入学手続案内」に記載している担当窓口にご相談してください。

国内学生を対象とした本学独自の奨学金

受験時に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象者	採用人数	選考方法
資格取得特待生	200,000円 ※ 入学後の授業料を減免	以下いずれかの資格を有する者 1. 英検の2級以上または2級を受験して、CSE2.0 / 1,950以上 2. TOEIC L&R+S&W 1,150以上 3. TOEFL-iBT 42以上 4. GTEC 960以上 5. IELTS アカデミックモジュール 4.0以上 ※ 資格の有効期限は、取得日が2023年4月1日から遡って3年以内であるものに限り、ただし、スコアに有効期限がある場合は2023年4月1日時点で有効であること。 ※ TOEFL-iBTはTest Dateスコアを活用するものとし、My Bestスコアは活用しません。	上限なし	対象基準を満たす申請者全員を採用 ※ 申請方法・提出期限は本学ウェブサイト（奨学金ページ）をご確認ください。
入学試験成績優秀特待生	年間授業料の1/4の額 ※ 入学後の授業料を減免	一般選抜1期（2月5日実施科目）の合格者の中で優秀な成績を収めた者 対象科目：学力型（3科目から2科目選択方式）、小論文型、実技型（鉛筆デッサン・イメージ表現） ※ 2023年度内の他の入試種別で合格した方も出願することができます。ただし、学校推薦型選抜〔指定校制〕は除きます。	15名 ※ 国内学生と外国人留学生の合計数	対象試験の合格者の中から成績上位者を採用

※ 「資格取得特待生」と「入学試験成績優秀特待生」の両方を受給することはできません。

高等教育の修学支援新制度について

「高等教育の修学支援新制度」は、修学意欲がありながらも、経済的な理由により進学が困難な学生の経済的負担の軽減を目的とした、国による支援制度です。この制度には、授業料などの減免と給付型奨学金の2つの制度があり、対象者は2つの支援を同時に受けることができます。支援を受けるためには、まず現在在籍する学校などを通じて日本学生支援機構（JASSO）給付型奨学金の「予約採用」に申請し、「採用候補者決定通知」の交付を受けること、そして、本学入学後に所定の手続きを行うことが条件となります。詳しくは文部科学省ウェブサイト「高等教育の修学支援新制度」をご確認ください。

本学への手続きについて

本学に入学予定で給付型奨学金の申込をしている方は、合格通知に同封する「入学手続案内」にしたがって手続きを行ってください。なお、現在在籍する学校などで「予約採用」の申込手続きをしなかった方は、本学入学後に申込が可能です。詳細は入学後にお知らせします。

日本学生支援機構（JASSO）貸与型奨学金

日本学生支援機構（JASSO）には給付型奨学金の他に貸与型奨学金があります。貸与型奨学金には利子のかからない第一種奨学金と、利子のかかる第二種奨学金があります。申込にあたっては、在籍する学校などで「予約採用」の手続きをすることをお勧めします。大学に入学する前に「予約採用」の申込をしておくことで、入学後に手続きをするよりも早い時期から奨学金を利用することができます。詳しくは日本学生支援機構（JASSO）のウェブサイトでご確認ください。

入学後に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象者	採用人数	選考方法
成績優秀奨学金	年間授業料の1/4の額 ※ 当該年度の授業料を減免	本学の正規課程に1年以上在籍する2～4年生のうち、前年度の単位修得状況と成績が一定の条件を満たす者	45名 (各学年15名) ※ 国内学生と外国人留学生の合計数	各学年の成績上位者を採用
海外プログラム学修奨励奨学金	年間授業料の1/2の額 ※ 海外派遣期間の授業料を減免	本学の海外協定校への交換留学および、海外プログラム（ショートプログラム除く）を履修し、前年度の成績と単位修得状況、TOEFL-ITPのスコアが一定の条件を満たす者	20名 ※ 国内学生と外国人留学生の合計数	提出書類および面接により選考
海外プログラム履修奨励貸与奨学金	最大300,000円	本学の海外プログラムを受講する意思があるにも関わらず、経済的な理由で履修困難な者	不定	提出書類により選考
短期奨学貸付金	最大30,000円	学生生活維持のために緊急の出費を要する者	不定	提出書類により選考

奨学金に関する詳しい情報について

国外学生を対象とした奨学金の詳しい情報は、本学ウェブサイト（京都精華大学独自の奨学金ページ）をご確認ください。



QRコードを読み取って

「京都精華大学独自の奨学金（国内学生対象）ページ」へアクセス

外国人留学生を対象とした本学独自の奨学金

受験時に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象者	採用人数	選考方法
私費外国人留学生 EJU 成績優秀特待生	年間授業料の 1/4 の額 ※ 入学後の授業料を減免	総合型選抜 1 期、総合型選抜 2 期、外国人留学生入試 1 期、外国人留学生入試 2 期に合格した私費外国人留学生で、日本留学試験 (EJU) において次の成績を収めた者 「日本語」において「聴解・聴読解」と「読解」、「記述 (35 点以上あること)」の合計が 300 点以上 ※ EJU の成績は 2023 年 4 月 1 日から遡って 2 年以内 (2021 年度以降) に受験したものに限りです。	15 名	対象試験に合格した申請者の中から、EJU の成績上位者を採用 ※ 申請方法・提出期限は本学ウェブサイト (奨学金ページ) をご確認ください。
入学試験 成績優秀特待生	年間授業料の 1/4 の額 ※ 入学後の授業料を減免	外国人留学生入試 2 期 (2 月 5 日実施科目) の合格者の中で優秀な成績を収めた者 対象科目: 学力型 (3 科目から 2 科目選択方式)、小論文型、実技型 (鉛筆デッサン・イメージ表現) ※ 2023 年度内の他の入試種別で合格した方も出願することができます。ただし、学校推薦型選抜 [指定校制] は除きます。	15 名 ※ 国内学生と外国人留学生の合計数	対象試験の合格者の中から成績上位者を採用

※ 「私費外国人留学生 EJU 成績優秀特待生」と「入学試験成績優秀特待生」の両方を受給することはできません。なお、「文部科学省外国人留学生学習奨励費」と上記の奨学金との併給は可能です。

入学後に利用できる奨学金

奨学金の名称	金額	対象者	採用人数	選考方法
成績優秀奨学金	年間授業料の 1/4 の額 ※ 当該年度の授業料を減免	本学の正規課程に 1 年以上在籍する 2～4 年生のうち、前年度の単位修得状況と成績が一定の条件を満たす者	45 名 (各学年 15 名) ※ 国内学生と外国人留学生の合計数	各学年の成績上位者を採用
私費外国人留学生 大学学費減免	年間授業料の 1/4 の額 ※ 当該年度の授業料を減免	本学の正規課程に 1 年以上在籍する 2～4 年生のうち、仕送り金額が平均月額 70,000 円以下、学生本人の家賃 (共益費含む) が月額 25,000 円以下、在日する扶養者がいる場合はその年収が 500 万円以下、前年度の単位修得状況と成績が一定の条件を満たす者	84 名 (各学年 28 名)	提出書類により選考条件を満たす者のうち各学年の成績上位者を採用
海外プログラム 学修奨励奨学金	年間授業料の 1/2 の額 ※ 海外派遣期間の授業料を減免	本学の海外協定校への交換留学および、海外プログラム (ショートプログラム除く) を履修し、前年度の成績と単位修得状況、TOEFL-ITP のスコアが一定の条件を満たす者	20 名 ※ 国内学生と外国人留学生の合計数	提出書類および面接により選考
海外プログラム 履修奨励賞与奨学金	最大 300,000 円	本学の海外プログラムを受講する意思があるにも関わらず、経済的な理由で履修困難な者	不定	提出書類により選考
短期奨学貸付金	最大 30,000 円	学生生活維持のために緊急の出費を要する者	不定	提出書類により選考

奨学金に関する詳しい情報について

外国人留学生を対象とした奨学金の詳しい情報は、本学ウェブサイト (京都精華大学独自の奨学金ページ) をご確認ください。



QR コードを読み取って

「京都精華大学独自の奨学金ページ (外国人留学生対象)」へアクセス

その他の入試について

本学における以下の入試については、別冊の入学試験要項を発行しています。ご希望の方は、本学ウェブサイト（資料請求ページ）の資料請求フォームでご請求ください。また、PDF版も公開しています。

- ・編入学試験
- ・海外帰国生徒入試
- ・社会人入試
- ・大学院入試



QRコードを読み取って
「資料請求ページ」へアクセス

入試に関するお問合せ先

お問合せ先

入試に関するお問合せは、以下の日時にメール・電話で受付けています。

受付日時：月曜日～金曜日 9：00～18：00（8/19～9/16は9：00～16：30）

※土曜、日曜、祝日、8/11～8/18、8/22、12/29～1/4は事務局休業日につき、メール・電話への対応を行っていません。

メール：nyushi@kyoto-seika.ac.jp

電話：075-702-5100

入試情報ページ

入試に関してよくある質問、過去の入試結果、過去問題、実技型試験の合格参考作品などの情報を本学ウェブサイト（入試情報ページ）で公開しています。また、オンライン方式入試の練習用サイトも公開しています。なお、入試に関する追加のお知らせが発生した場合は、「入試情報ページ」や「マイページ」でお知らせします。



QRコードを読み取って
「入試情報ページ」へアクセス

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守すると共に、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。志願者である皆さんの個人情報については、出願処理、試験実施、合格発表、入学手続処理および学籍発生までの入学手続作業、学内における統計的資料作成に使用し、入学手続完了者については、入学後の在籍情報としても使用します。前述の各業務について、本学および当該業務を委託した業者において業務を行うことがありますが、本学が明示する用途のみに使用し、委託業務を超えた利用はありません。また、実技型試験（鉛筆デッサン、イメージ表現）の合格作品については、入学試験の参考資料として、本学が発行する入試ガイド・入学試験要項や、本学ウェブサイト（入試情報ページ）などで二次利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

2023 年度 京都精華大学 入学試験要項

2022 年 7 月発行

京都精華大学 入学グループ

住所：京都市左京区岩倉木野町 137 番地

メール：nyushi@kyoto-seika.ac.jp

電話：075-702-5100

受付日時：月曜日～金曜日 9：00～18：00（8/19～9/16 は 9：00～16：30）

※ 土曜、日曜、祝日、8/11～8/18、8/22、12/29～1/4 は事務局休業日につき、メール・電話への対応を行っていません。